

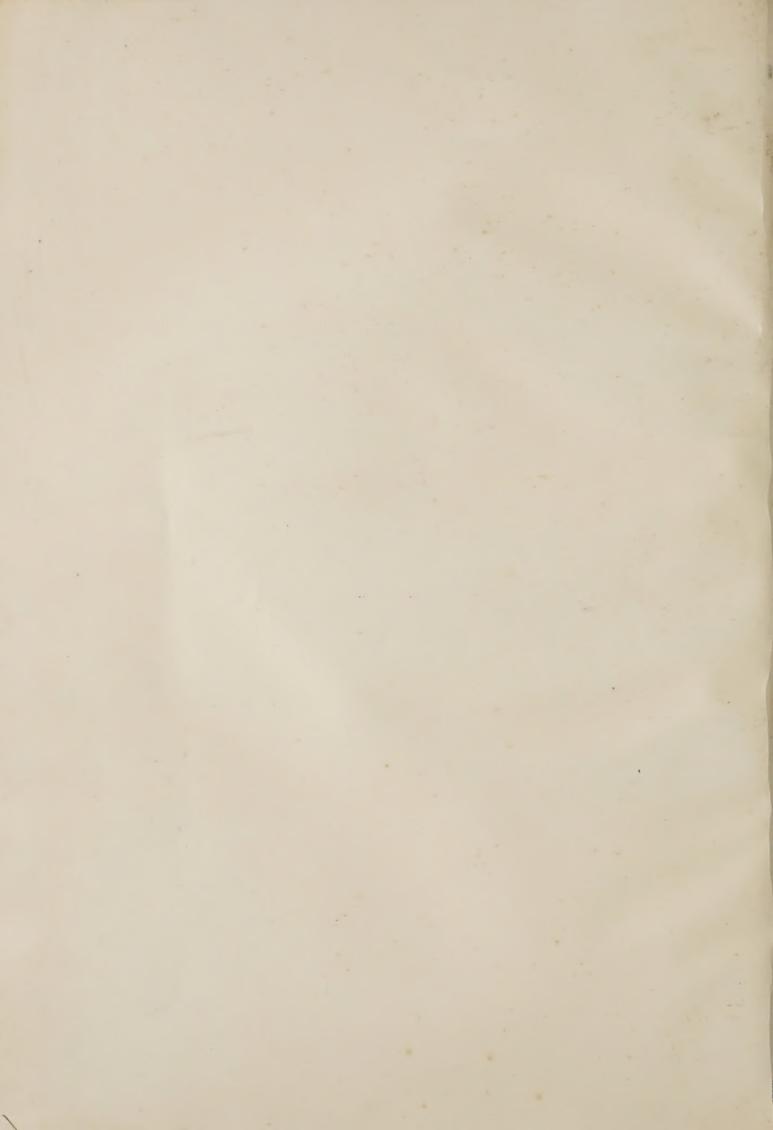
UNIVERSITY OF ILLINOIS LIBRARY AT URBANA-CHAMPAIGN ASIAN NOTICE: Return or renew all Library Materials! The Minimum Fee for each Lost Book is \$50.00.

The person charging this material is responsible for its return to the library from which it was withdrawn on or before the **Latest Date** stamped below.

Theft, mutilation, and underlining of books are reasons for disciplinary action and may result in dismissal from the University. To renew call Telephone Center, 333-8400

UNIVERSITY OF ILLINOIS LIBRARY AT URBANA-CHAMPAIGN

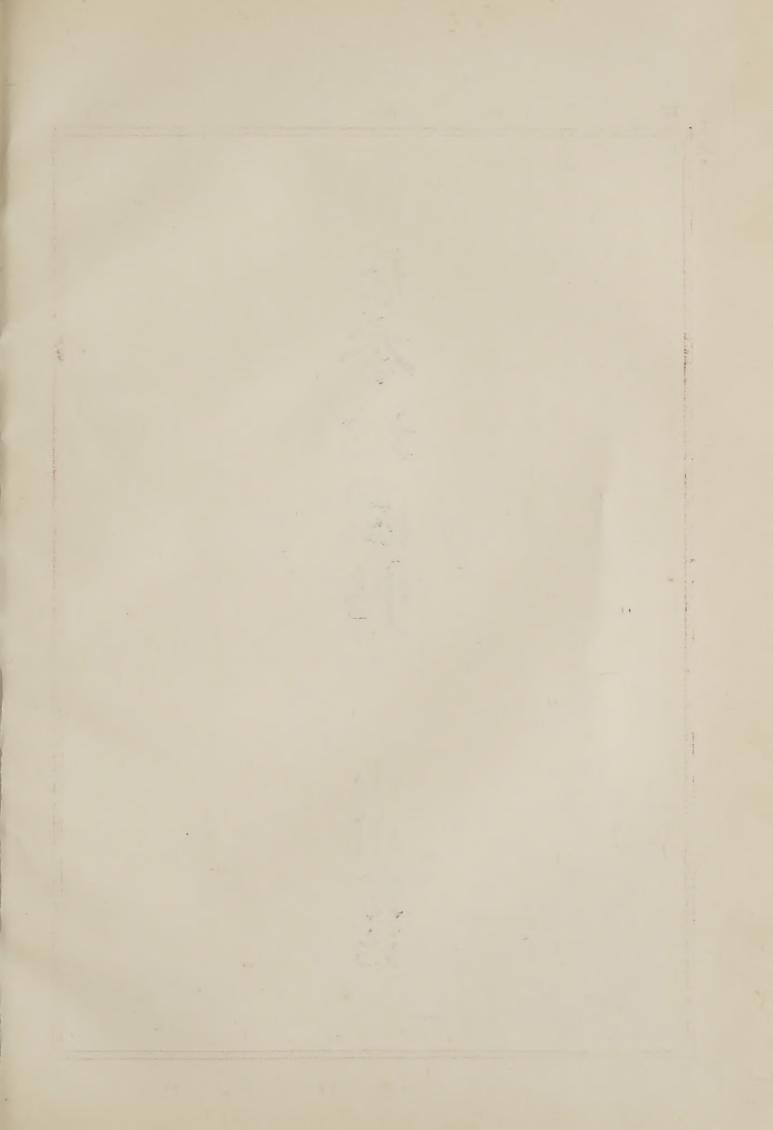
Digitized by the Internet Archive in 2022 with funding from University of Illinois Urbana-Champaign





四本地圈帖

小川琴站



日本地圖帖編纂の趣旨

たの 主人博多久吉君が訪は 考を語つ 私 が大正八年の夏で、 利 は多年地理學及び地質學の研究に從事するに當つて適當な日本地圖の無い爲めに不便を感じ、 なものを編纂する考を起して、 たの 銅版ミを作つて數年を期して日本全圖を完成せんごする計畫を實行し能はぬこごになつた。 は十年の昔であつた。 12 た時 爾來四年にして漸く印刷 に此の計畫を語り熱心に賛成せられたので之を實現する機會を得、 然るに其の後世界戦争が起つて種々の事情 地圖製作に於て最も手腕 に附することになった。 あり且つ精良なる製作に熱心なる木崎盛政 が變つたので自力で月に一幅二 共の編纂に著手し 終に自 偶然成象堂 君に ら繙讀 此 幅

西洋地 0 學研究室の文學士藤田 であ 要であるご信じ。 あ に全く想ひも著かぬ奇怪なものがあつて、 期 抑 3 待した以上の も私 か るご感じ多少 圖 の獲 從來索引 如く讀方に關係なく羅馬字順 んごする日本地圖は索引によつて直に地名を檢索し得るもので、 此 熱心を以て此の計畫の實行に努力せられたので幸に其の完成を見た。 明治大正五十餘年の日本新文明に相當する地圖がないここを我々日 あ の理想を實現せんこしたのである。 る日本地 元春君に語 圖 の出來 つた所 か ない。 に圖 正確な讀方を調査して之によって索引を編輯するの のも當然の結果に外ならなんだ。然るに此 同 上の地名を羅列して出來るものご全く性質が異つた最も困難な事業で 君 は大に奮つて其の編纂さ地 漢字で綴った日本地名の讀方なる 圖の校正 正確詳密な地圖に件ふ地名索引 この 本地理學界の の計畫 擔當を快諾 もの は を京都 は多大の勢力を要し 音 闕 訓 せら 帝國 园 典であり 々で れ 大學 地 耻辱 が必 私 理

頭こい して遅々たるを免れなんだ。 而 して大正 き地 八年 名漢字を明瞭に彫刻するの 地 圖 原稿が出來 木崎君の熱心努力を理解し同情する友人の彫刻家が同じく精力を傾注して其の完成 始 めてから之を銅版に彫刻するに當つて從來未曾有の 困 難が豫想外で、 單なる勞力報酬 0 間 題でない 精 爲 細 めに、 な 蠅 頭 進 行 か 期 も蚊

Lusp

幇 助 せ 5 12 豫 定 時 日 1-倍す る年 月を費 して 漸 < 銅 版 から 出 來 たの であ 30

此 0 如 < 田 木 崎 博 多三君の 一勢力ご 背 用とを 打算 せずして 意所 期 0 理 想 0) 實 现 に熱中 せら れて本 書を世 に問 S

こごを 得 たこごは 計 畫 を 起 した私 0 感謝して措 か 2 所 7. あ 3

地 形圖 本 書 六十 二-幅 幅 て、 0 品 此等は 版 0 製 作 何 に就 12 も陸 Us 7 地 測 一言す 量 部 最 n は、 新 版 の二萬 此 0 中 分 0 ____ 丰 要部 一萬 Ŧi. ip 7-成す 分 5 Ħ. 0 萬 は 分 本 州 地 及び 形 晶 北 及 海 びニナ 道 臺灣 萬 0) 分 五. -1-(色刷 萬 分

帝 國 圖 に據 -) てい R 原 圖 から 縮 圖 して作 つたもので、 本 州 北 部 0 如く二十 萬 分 帝 國 圖 0 刊 行 せら 22 め 所 は 孔 萬

分 地 形 圖 か ら縮圖 人士には したも ので、 想像し 得ら 經緯 度の 地 想 形圖 产 30 得 るに 然 十六 \$2 ごも此 枚の 原 0 勞 昌 力に 夜 四 分一に 年 縮 K 國 寫する努力の 帑 數十 百 萬 3 圓 にて 3 じて 地 四

拾餘年 製作 に万. 版 0 内 務省及び 參謀 本 部 陸 地 測 量 部 0 事 業 として 行 は 12 た所 0) H 木 全國 0) 精 密 な 地 形 測 量 0) 結 果 か 初 8

何 人の 座 右 8 使 用 2 12 3 形 態ごな 0 た謬 7

0

な

60

えし

ま

V.

3

は

12

より

か

面 に施 した等深 線 14 海 軍 水 路 部 0 海 몲 に数字 で示 した海深に基 4. 7 海 底 の深淺を一 目 瞭 然たら 8

て 是れまた 水 路 部 多年 0) 事 業を ___ 般に 利 用 す る途 它 開 Vi 1: ものであ 30

陸地 測 量 部 圳 形 圖 出 版 後 敷設 せ 5 12 た鐵 道 電 車 線 路 0) 如 きも R た勢力もまた少小でな 鐵 道 省 及 U. 會 社 に就 V. T 線路 及 び停 車 場 0 位

置 を 附 加 して、 五. 萬 分 圳 形 圖 0) 0 或 基底を成す 3 圖 幅 より 3 最 新 名讀 0) 現 狀 力 0 を示 調 查 1 得 は難 中 0) 難 事 業であ つて、 か 0 坊 間 に行 は 3

名一 田 君 O) 擔當 書 は 多く大字の せら れ た地 讀方を附 名索引 せず又四 -1-餘年 所 0) 削 地 0 刊 行 1-係 3 闪 務 省 圳 理 局 出 版 0) 8 0 は 今の 大字名 0 部 MI 村 分

1= 地 形圖 方に 行 地 質 は 調 犯 查 た讀 所 方を 出 版 集 諸 成す 國 0 2 歐 外 文地 な 名 0 讀 ごな 方ご齟 0 た。 龉 す 10 地 もの 理 學 が少く 研 究室 な かい 5 6. ので、 照會して各地 全く新 方郡 たに 役所 定の 叫 假 村 役 名遣 場 問 より 合 現 せ

た所

か

幸に其

0

好

意により

現

地

に行

は

ô

>

讀

方を

回

答

せら

12

たので、

正

L

6.

讀

方を蒐集し得て十

数萬を数

2

3

町

を含み、

明

治

四日

十三年

出

版

0)

帝國

韓滿

地方名鑑は

大字全部を含む

è.

何

12

8

其後

0

變

化

著しきのみならず、

Fi.

萬

分

學上から觀 加 村大字讀方名葉ミして一卷の別册を成すに至つた。此の事業は地圖編纂の副産物であつたが、 名讀方の た日 不明から起る不便を一掃し、 本の地名學Toponomy(Geographische Namenkunde)の集成よりも大であらうご信ずる。 日本全國の隅々まで敏活に電報を發信し得ることゝ な 而かも是れによつて つた利益 は我 R 旭

た。 て地 經緯度の區劃 索引 方に行 全國 鐵 編纂に當り山川港灣等の地名で陸地測量部地形闘に載せたものゝ讀方が不明なものは一々問合せ、 最 道驛名も同じ理由 は \$2 U) 初大字名も盡く索引に載せる計畫であつたが、 中を搜すよりも遙かに便捷であるから、 た名稱
に異るものを
訂正して
實用に
便にしたの で別の索引さして検出 に便にした。 同名の多い 大字の位置は大抵闘 もあ 30 大字名を含む膨大なる索引を作ることを見合し 此等地名と那 上で町村の MI 村 名の 位置 3 を かい i, 網羅 検索する方が 時 15 ごし

不 字に當てたものや其他漢字から想像し難い 便 地 ほ此の 10 開 除 帖 く為めで、近世地圖學の鼻祖 0 名稱 他に難讀地名表を添へて索引ご合本一册ごした。是は日本地名中の漢字音訓ご無關。 を本書に冠 した のは從來日 メルル カト 地名に限り之を畫引こして一覽の便にしたのである。 本で数十幅を集め ル が一五九五年に初めてアトラスAtlasなる名稱を用ゐて多數圖 た 册 0 地 51. [n] 8 幅の ものご同 じく單に地 係な突飛な讀 昌 と呼 方を漢 幅よ 3: 0

り成るもの を開 別したの に傚ふ微意である。

大正拾貳年七月

小 川 琢 治 識

すること」なった。 其勞苦は想像の出來ぬものがあつたが、 正を了れるに反し、 盛政君は様式幅數を定めて製圖に着手し、 も亦た工手を勞すること豫想以上なるが爲めに、八月二十四日漸く印刷を完了し、 の彫刻の工程は意外に手間取り彫刻家の熱心なる協力を得ても、倚ほ且つ豫定の如き進行を見能はぬ狀態で、十年十一月に製圖の校 大正八年十月官命を帶び歐洲に赴く前に本地圖帖編纂の方針を決定し、 最初は讀方名彙を第一、地圖帖を第二、地名索引を第三に配本する豫定であつて、六月名彙は出來たが、地圖の製 銅版は半數を彫刻し了れるに過ぎなんだ。藤田君は索別及び名彙の編纂と同時に製圖と彫刻の核正をせられたので 十二年に入つて東京小林印刷所に托して製版印刷に着手し、初めて江湖に廣告して豫約募集を 九年六月歸朝した時には十數幅の製圖と三四幅の銅版彫刻を了つてゐたのである。 文學上藤田元春君は市町村大字の讀方の調査に着手し、 一同手を額にした。 然るに銅

力を傾注して製版印刷の為めに努力せられたので、昨年配布した間版の見本よりも遙かに精巧鮮明なるものとなつた。これは讀者が兩 印刷所が之を承諾せられたのは實に成象堂主人の萬難を排して素志を貫き、 此の如くにして今回漸く本地圖帖を世に公にするを得た次第で、 が殺到する狀態であつたので、 は緩かに身を以て免れ、印刷したる圖幅は全部灰燼となり、麴町區隼町の小林印刷所の焼け残つた倉庫内に在つた銅版の運命如何も亦 は何れも共幾分でも發送されて、汽車中か中央停車場にあれかしと祈つた。然るに成象堂の神田支店は地震と共に倒潰焼失して、 全く不明の狀態に在つた間に、 幸にして印刷所の倉庫のみは無事で銅版に何等の損害を被らなんだが、 豫定では八月三十一日に京橋仰襲本所の手を離れる筈であつたから、九月一日關東大震災の報を聞いた時に、 本地岡帖の如き製版の緻密を要するもの、刊行は容易に實現の見込がつかたんだ。此の繁忙の際に森川 我々の失望落膽は、今からでは我々自身と雖も殆んど名狀し得られぬ 森川印刷所の技術家も亦た勞力の報酬を度外視して、 共の後の印刷界は劇忙を極め、 公約を忽にせぬ誠意に感じた一片の義俠心に外ならなんだ 大阪の印刷所に協東から注文 我々編纂出版の計畫者 満幅の誠意と精

恕されることを懇願するに止らず、發見された所を著者に報効せられて改版の時に銅版に改竄を加へて更に誤謬を後に留めぬことにし であらうと想はれる。昔から落葉を掃ふに譬へられた校正の事工が、 かつたことである。 る校正を經ながらなほ漏れたる鲁魚の誤あることで、特に去蔵の製版に當つて加へた數多の石版上の訂正を今回悉く再び加へる暇のな 但し茲に本地圖帖を公にするに當り尚ほ一言讀者に謝せねばならぬことは各圖幅の藤田君の限力を損ぜんとする勞力を費して細密な いといふ希望をも容れられたい。 印刷した圆幅を抄いて著者自身に籤見する所は一二に止らぬのであるから、 本地圖帖の如く蚊頭の如き文字に於て萬倍の困難であるとして寛 各地方の使用者諸君は皆な注意される

者を比較されたならば直ちに看取せられ得る所と信ずる。

正十三年十一月

大

川琢治

識

小

[/[]

本地 圖 廿五萬 に據 3 地 員 トル に從ひて は 形 錐投影法を採用 圖 北海 投影法、 圖 22 4) 分一の諸圖 帖に採用 ~ 1-ツ 道 選擇 採 セ 用 地 勢圖 ル せ 東亞形勢圖 せるものにして、 る多面 原子を用ひて計算 せる投影法 一幅は、 L 0 如 べき百萬 一體投影法 丰: すべて我 はボ 要部を成 は 分一、二百萬 ン 世界交通 园园 に從ひ、 ヌ投影法、 幅 が陸地 せる II. せる經緯度眞 0 比 經緯 년. [미] 例 測 十萬 尺の 日 量 分一は多 13 線 部 分 本 メ ル 大 交 長 出 0) 小 通 力 表 版

試み、 各圖 萬 我國 を 得 五. 地 は之に準 T-副 形 從 に示 分 [n] つて 0) 3 Ŧī. 襲して、完全に我國地 典 本 せ 萬 一線は 3 抽 分一 間 縮 陸地 帖は 尺により、 及び二十萬 此 測 等の 里 部公刊の 公刊 距 分 離 形を表 面 0 帝 直積を測· 二萬分一、二 地 或 見回 圖 ご同 示せんと な 定する 12 じく

二、本地 間法により、 产 線 瞭なら 企 다. 미 以 帖 7 0 採川 2 色彩 め 土. たり せる描 0 0 濃淡 凸 Ш で 法も を 用ひて、 示 すご 亦 帝 [1] 國 時 見土地 悲き、 等色 0) 等高 古

寺 河][社、温泉、陵墓、舊蹟等の符號は多く帝國 、港灣、都邑、村落、道路、鐵道、軌道、電線、航 品回 0) 되

限せら

12

地方の

地形を詳

紃

に示せるも

0

な

地

形

3

する

もの

E

市界等の に從ひ、 Ji. 別を ----萬分 叨 圖 せ るこさ左 幅に於ては市、町、 0 如

市

0

村 町

小字字

國府縣界

市

郡

三、本州地 を區 萬分 に適 地勢 屬す Ł 北 0 秱 縮尺を有 包 は 海道、 0 は ~ 含する 0 别 き地 0) TII [HI] 何 딘 木 せ 4) せ 縮 沖 の中 別 えし に尺を有 圳 は 縋 圖 市市 るもの も之を地 を地 に對し 域 必要なきに似 抑 U) 一度くし も地 臺灣等の二百萬 如き縮尺小にして、 百 勢圖 13 萬分一の せ 何 るも 勢圖 形 必ずしも妥當ならずし 7 圖 れも之を地 0 と名づけ、 Topographic map 其他 見 縮尺を有するもの、 たりと跳 各葉の 山 本州 分 河 形圖 0 興地 0 0 包含す 大勢を通 朝鮮及臺灣の 5 ご名づけて之 縮 Ŧi. 尺を有 便宜 园 -|-て、 萬 0 な 部 丽 觀 分 朝 する 地 3 [1,2] [11] 類 せ 0 名 3

港灣島 現象は之を め 朱書して其 圳 勢圖 せり、 順(の) に於ては自 此 地 0 名を明 の二種 自 形圖 然の 然地 記 (i)に譲り、 地勢に L 理 别 行政 0 (は 唯交通線路 對 形勢を明にする 此 する關係 圃 (J) 劃 日 都邑村 的 1= を明瞭 出 1 至ては特に 落等の て 爲 從 なら 85 人文 Ш つて][[

四地 する るに 記: 0 少からず、 正拾二年四 0 0) 名を知 旭 形 在を検索 名勝舊蹟 爲 形を正確 민비 め は を知 i, 故に此等の 月末 府縣 地 を採 勢圖 るを得 に圖 直 市郡 H 又之により 現 ちに索引に 銯 編纂ミ其の 示するご同 在の L の境 細小なる地 大字 市 界に赤色を施 町村全部を網羅 小字 時に、 其 よりて村名を求めて上 趣を殊に 0 村 名も所 0) 附 細 人文現象を し土 近の L に及ぶ 屬 断縣郡 名山 5 殆んご大 旭 B 0 加 明 自 0) 亦 然

五、地 て東 目 三年に著しく 街 るを約 瞭然たら 町 村 京 īli 間に於ては。 附近。 大字 附近 120 特 字 京阪 發展 に意を平 8 の微 特仁一十 最新 附近。 した に至るまで 地臺地 る鐵道 の行 九州 Hi. 萬 政 分一 北部 温劃 の配色に 制 0 地形 其 現勢を示し、 を明に 朝 0) 川ひ、 源 地點を明示 を加 し、 臺灣 之を 最 ~ 從 近 0) î|î 加

> 六、六大都 を明 都市ご接續 乃至七 せりつ 萬 市及富 Ŧi. 千分 地 5 0 地形 齧 箱根等の特殊 係を示 圖 にして註記を詳 L 人文現象發現 は 何 12 細 8 にし Fi. 萬 分

七、索引は 徒に別 字の 農村 0 灣島嶼名を採錄 名葉に於て市町村大字名の讀方を示すご同 0 圖 は小部落を成し、 名全部を網羅 全部を索引に編 地名を検討するを得せしめ 幅 所屬 内 0 子を尨 晋 聚落は比 の大字數は 初 町村を索引に採 0 大し、 計畫にては、 せ 1 較的狹 んごせる 大字名の全部を記入し難くして 画 入せば・ 却て検 各迅 を超 隘な が、 速 錄 本地 1= 一案の 其の敷無慮十萬 L 過するも る平地に醫集 編纂に着手 た 兩 圖 地勢圖 不 種 9 0 帖 0 便を來すを以 に記 抽 0 見回 より 少からず、 され せ 京龙 る後我 は 時 き此等 居 1: 111 -(3 住 川 其 港 地 國 地

八。周 を執ら を発 8 從つて嚴密なる校 大學文學部地理學 0 幅六十一 れず、 12 修正 讀者にして誤謬を發見せら 註記の字数二、三十 全 豧 0 研究室 Œ を加 加 へて完備せしめ (藤田元春)に たるも 萬 尚 (: _l: ほ H. んこごを希 通 礼 知 0 3 する 京 を以 脫 誤 都 なき (i) 帝 勞 或

著者識

=

目

第一十	第十	第一	第十	第十	第一十	第	第	第	第		第		第	第	第	第	第
-T.	Ji.	[几]	===			-[-	儿	八	七		六		五	[近]。		annuali manuali	
版	版	版	版	版	版	版	版	版	版		版		版	版	版	版	版
編集	奥羽南	奥羽南	奥羽小	奥羽北	奥羽南部	奥羽北部	北海	北海道	北海道附	大泊附近	南樺太	樺 太	日本行政	日本交	世界交	日本地	東 亚 形
勢	部	部	部	部	及	地勢	南	中	千島	地		總	16.17	通	通		熱
			^	_	陸一		3/4/3	2/8/2	列	圖	豆	圖	圖	豆	昌	回	
· Tanana ·	· 五	<u>〔</u>	Ē	<u>=</u>	部地勢圖(首	<u>£</u>	(音	<u>五</u>		<u>五</u>	1)	(<u>m</u>	$\widehat{\Lambda}$	(*		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	+=
万	十万	十万	十万	十万	万	十 万	万	十万	百万	十万	百万	百万	百万	百万			万二分百
分一	分一	分一	分一	分一	分一	分一	分一	分一	分一	分一	分一	分一	分一	分一		分一	分百一五
~~	~~~~			~~~~					~~~~			~~~~			~~~		~~
第	第二	第二	第二	第二	第一	第	第	第	部	第	第	第	第	第	第	第	第
于即	- -	- -	干		1		7-			一 一 加	1		- -				十七七
版	版	版	版	版	70		1	/\	- 11-						114		
				IVX	版	版	版	版	版	版	版	版	版	版	版	版	版
111	京	南							版	版				版	版	版	
京阪	京阪	南海	近			箱根	東	本州	版北陸	版		横资	址	版東京	版東京	版關	[35]
阪附近	阪附近	海	近畿	名古屋附	名古屋附	箱根	東海	本州中部	版北陸西	版		橫濱及名		版 東京附近	版東	版	
阪附近南	阪附近北	海東	近畿北	名古屋附近南	名古屋附近北	箱根	東海西	本州中部地勢	版 北陸西部及東	版 北陸中部及東	北陸及東山西	横濱及名古	東京	版 東京附近南	版東京附近北	版 關東南部。東	關東北部。東
阪附近	阪附近	海	近畿	名古屋附	名古屋附		東海	本州中部地	版 北陸西部及東山西	版 北陸中部及東山一	北陸及東山西部	橫濱及名	址	版 東京附近	版 東京附近	版 關東南部。東海	關東北部。東山南
阪附近南	阪附近北	海東	近畿北	名古屋附近南	名古屋附近北	箱根	東海西	本州中部地勢	版 北陸西部及東山	版 北陸中部及東	北陸及東山西	横濱及名古	東京	版 東京附近南	版東京附近北	版 關東南部。東	關東北部。東山
阪附近南部	阪附近北部	海東部	近畿北部	名古屋附近南部	名古屋附近北部	箱根山及富士山	東海西部	本州中部地勢圖	版 北陸西部及東山西部	版 北陸中部及東山一部	北陸及東山西部地勢圖	横濱及名古屋	東京市	版 東京附近南部 (版東京附近北部	版關東南部。東海東部	關東北部。東山南部(
阪附近南	阪附近北	海東	近畿北	名古屋附近南	名古屋附近北	箱根	東海西部	本州中部地勢	版 北陸西部及東山西	版 北陸中部及東山一	北陸及東山西部	横濱及名古	東京	版 東京附近南	版東京附近北	版 關東南部。東海	關東北部。東山南
	十六版 關東地勢圖 (百万分二) 一第三十四	十	十 六版 關東地勢圖 (百万分二) 第三十四十四版 與羽南部二 (五十万分二) 第三十三	十二版 與羽南部二 (五十万分二) 第三十四十二 十三版 與羽南部二 (五十万分二) 第三十二 十三版 與羽北部二 (五十万分二) 第三十二	十二版 奥羽南部二 (五十万分二) 十二版 奥羽南部二 (五十万分二) 十二版 奥羽市部二 (五十万分二)	十二版 與羽南部及北陸一部地勢圖(百万分二) 第三十四十二版 與羽市部及北陸一部地勢圖(百万分二) 第三十二十二版 十二版 與羽南部石 (五十万分二) 第三十二十二十二 十二版 與羽南部及北陸一部地勢圖(百万分二) 第三十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	十二版 與羽市部及北陸一部地勢圖(五十万分) 第三十四十二版 與羽市部及北陸一部地勢圖(五十万分) 第三十二十二版 十二版 與羽市部及北陸一部地勢圖(五十万分) 第三十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	九版 北海道南部 (百万分 こ) 第三十四 十二版 奥羽南部及北陸一部地勢圖(百万分 こ) 第三十二十五版 奥羽南部及北陸一部地勢圖(百万分 こ) 第三十二十五版 十二版 奥羽南部及北陸一部地勢圖(百万分 こ) 第三十二十五十五 十二版 奥羽南部 二 (五十万分 こ) 第三十二十五十五 十二版 奥羽市部 二 (五十万分 こ) 第三十二十五 十二版 奥羽市部 二 (五十万分 こ) 第三十二十五 十二版 奥羽市部 二 (五十万分 こ) 第三十二 十二版 奥羽市部 二 (五十万分 こ) 第三十二	八版 北海道中部 (五+万分二) 九版 北海道南部 (五+万分二) 十二版 奥羽南部及北陸一部地勢圖(百万分二) 十三版 奥羽南部及北陸一部地勢圖(百万分二) 十三版 奥羽南部二 (五+万分二) 十三版 奥羽南部二 (五+万分二)	七 版 北海道附千島列島 (四百万分二) 九 版 北海道附千島列島 (五十万分二) 十 一版 奥羽南部及北陸一部地勢闘(百万分二) 十 三版 奥羽南部及北陸一部地勢闘(百万分二) 十 三版 奥羽南部及北陸一部地勢闘(百万分二) 十 三版 奥羽南部一 (五十万分二) (五十万分二) 十 三版 奥羽南部二 (五十万分二) (五十万分二) 十 三版 奥羽南部二 (五十万分二) (五十万分二) 1 一次 (五十万分二)	十二版 北海道附千島列島 (五十万分二) 十二版 北海道附千島列島 (五十万分二) 十二版 奥羽南部及北陸一部地勢闘(百万分二) 十三版 奥羽南部及北陸一部地勢闘(百万分二) 十三版 奥羽南部及北陸一部地勢闘(百万分二) 十三版 奥羽南部及北陸一部地勢闘(百万分二) 十三版 奥羽南部二 (五十万分二) (五十万分二) 十三版 奥羽南部二 (五十万分二) (五十万分二) (五十万分二) (五十万分二) (五十万分二) (五十万分二)	十 大流版 南樺太地勢圖 (二百万分二) 十 大流版 北海道附千島列島 (五十万分二) 十 一版 奥羽南部及北陸一部地勢圖(五十万分二) 十 二版 奥羽南部及北陸一部地勢圖(五十万分二) 十 二版 奥羽南部及北陸一部地勢圖(五十万分二) 十 二版 奥羽南部及北陸一部地勢圖(五十万分二) 1 大流版 東羽南部及北陸一部地勢圖(五十万分二) 1 大流版 東羽南部 (五十万分二) 1 大流版 東羽南部 (五十万分二) 1 大流版 東京分二) 1 大流版 東京分二) 1 大流版 東京分二) 1 大流版 東京公司 2 大流版 東京公司 2 大流版	大阪 棒 太 總 圖 (四百万分二) 大阪 車棒太地勢圖 (三百万分二) 大油附近地勢圖 (五十万分二) 大油附近地勢圖 (五十万分二) 十二版 奥羽北部地勢圖 (五十万分二) 十二版 奥羽北部 (五十万分二) 中四版 東京分 (五十万分二) 中四版 東京分 (五十万分二) 中四版 東京分 (五十万分二) 中四版 東京分 (五十万分二) 中面 (五十万分二) (五十万分二) 中面 (五十万分二) (五十万分二) 中面 (五十万分二) (五十万分二) <	五 版 日本行政區劃圖 (八百万分二)	 五 版 日本行政區劃圖 (八百万分二) 六 版 中本行政區劃圖 (八百万分二) 六 版 中本行政區劃圖 (二百万分二) 十 一版 中 市 版 中 市 版 中 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市	三 版 世界交通圖 二 版 日本行政區劃圖 六 版 中本 交通圖 六 版 中本 交通圖 八 版 中本 交通圖 八 版 北海道附子鳥列島 八 版 北海道附子鳥列島 (四百万分二) 東羽市部及北陸一部地勢圖(百万分二) 十 二版 奥羽市部 (五十万分二) (五十万分二) (五十万分二) (五十万分二) (五十万分二) (五十万分二) (五十万分二) (五十万分二)	 二 版 日本地勢總圖 (六百万分二) 第二十四 版 日本で 通 圖 (六百万分二) 第二十二 版 担界 交 通 圖 (五十万分二) 第二十二 大 版 北海道附于島列島 (五十万分二) 第二十二 十 三 版 奥羽市部及北陸一部地勢圖(百 万分一) 第二十二十 二 版 奥羽市部 (五十万分一) 第二十二十 一 元 版 奥羽市部 (五十万分一) 第二十二十 一 元 版 奥羽市部 (五十万分一) 第二十二十 一 元 版 奥羽市部 (五十万分一) 第二十二 第二十二 第三十二十 第三十二 第三十二 第三十二 第三十二 第三十

第五十四版	第五十三版	第五十二版	第五十一版	第五十版	第四十九版	第四十八版	第四十七版	第四十六版	第四十五版	第四十四版	第四十三版	第四十二版	第四十一版	第四十版	第三十九版	第三十八版	第三十七版	第三十六版	第三十五版
朝鮮北部地勢圖附南滿洲	臺灣主要部(臺南○高雄)	臺灣	沖繩及臺灣	壹 岐 對 馬	九州南部	九州中部	筑豊炭田地方	九州北部二	九州北部一	九州南部地勢圖	九州北部地勢圖	四國南部	中國南部及四國北部	中國西部	中國北部	中國及四國地勢圖	神戶。和歌山。德島	大阪及堺	參宮參陵圖(宇治山田)
(二百万分二)	(五十万分一)	(百万分二)	(二百万分一)	五十万分一	(五十万分一)	(五十万分一)	(二十五万分一)	(五十万分一)	(五十万分一)	(百万分一)	百万分二	(五十万分一)	(五十万分一)	(五十万分一)	(五十万分一)	百万分二	五万分二	五方分	(五 万 分 二)
目次													第六十一版	第六 十版	第五十九版	第五十八版	第五十七版	第五十六版	第五十五版
終													南洋諸島	朝鮮主要部(京城。釜山)	朝鮮南部	朝鮮中部二	朝鮮中部一	朝鮮北部	朝鮮南部地勢圖
													(本圖千二百万分	(二十五万分	(百 万 分	(百万分	(百 万 分	(百 万 分	Ŋ

圆勢形亞東



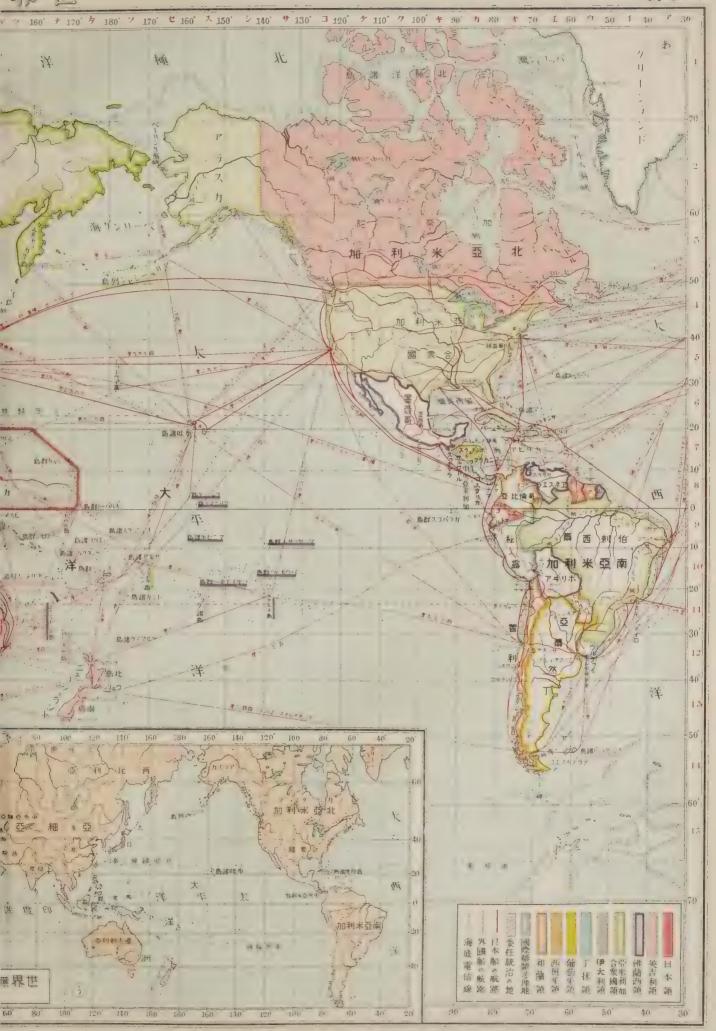


圖總勢地本日



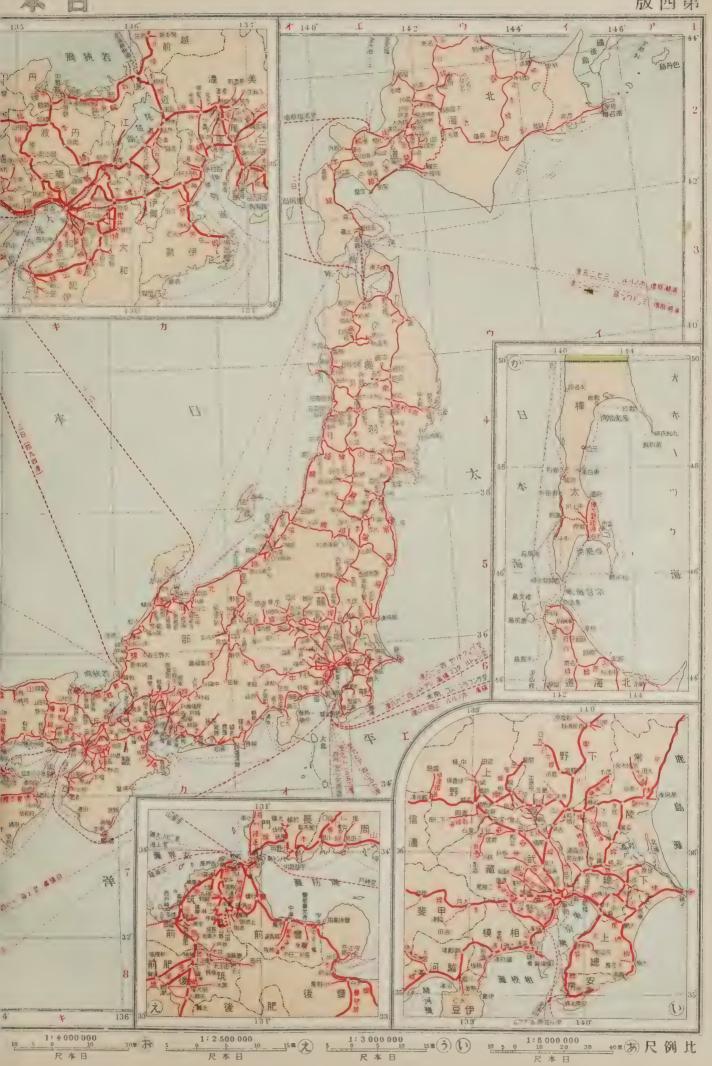


圆通交界世





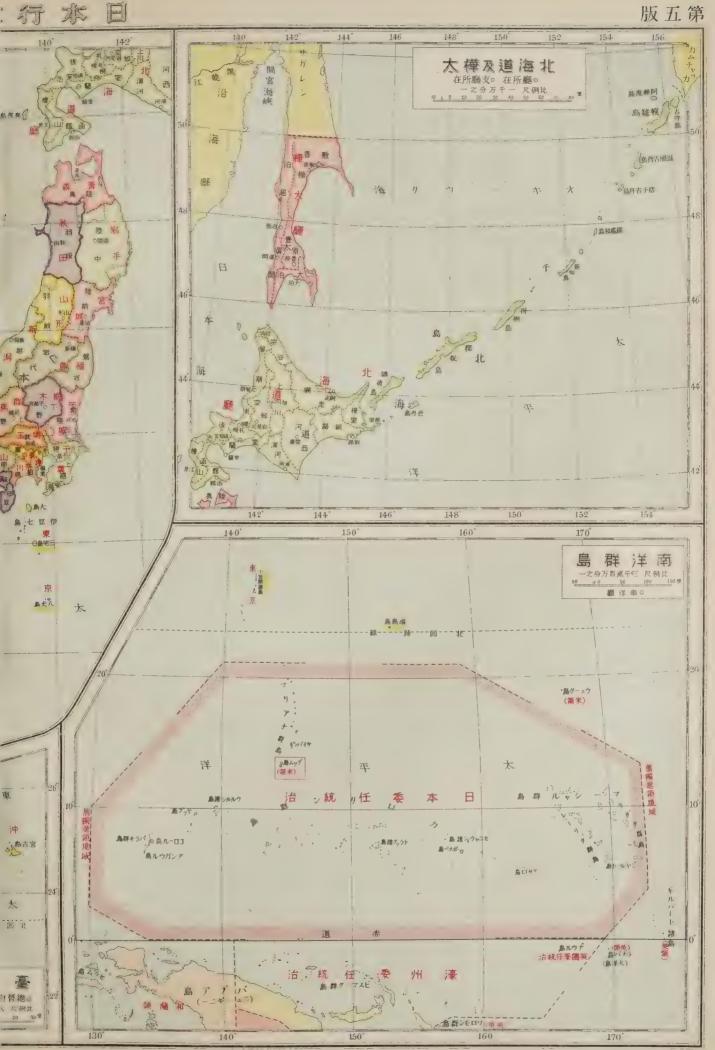
圆通交本日







圖劃區政行本日





圆 總 太 樺

1.11

fy

尺來日 10 5 0 尺突米 40 30 20 10 0

113

30 A

111

一之分萬百四二 尺例比

140

1-1-4

一之分萬百貮=尺例比

一之分萬拾五一尺例比

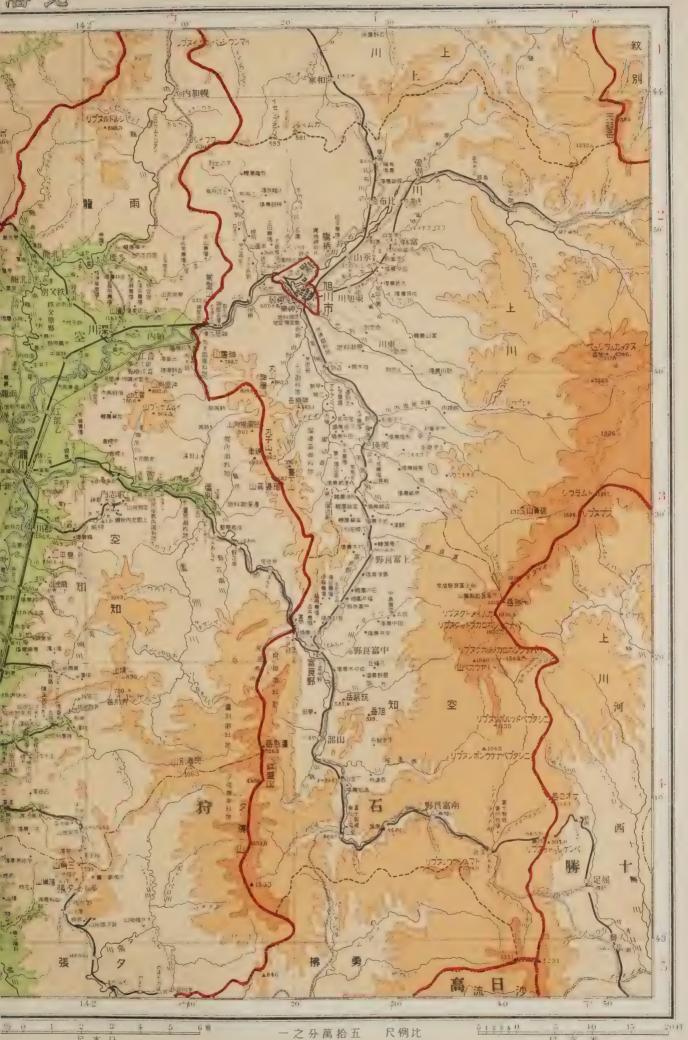


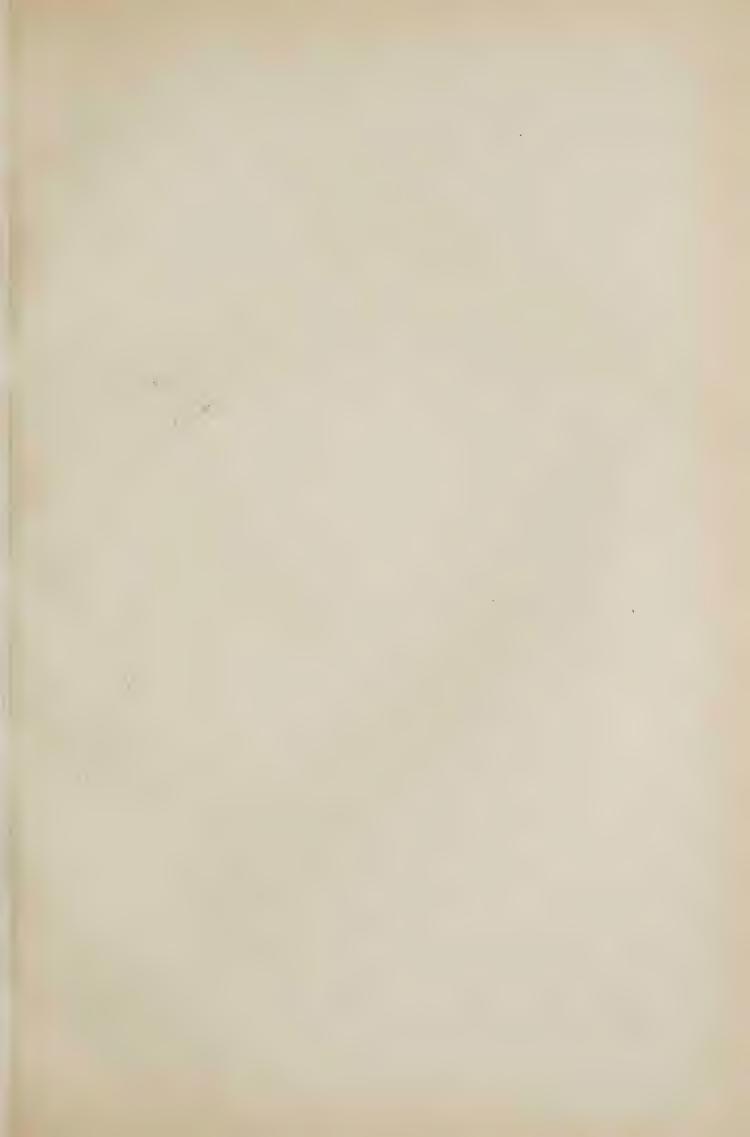
島列島千附道海北

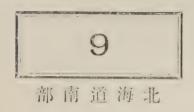




部中道海北









國 道 闸



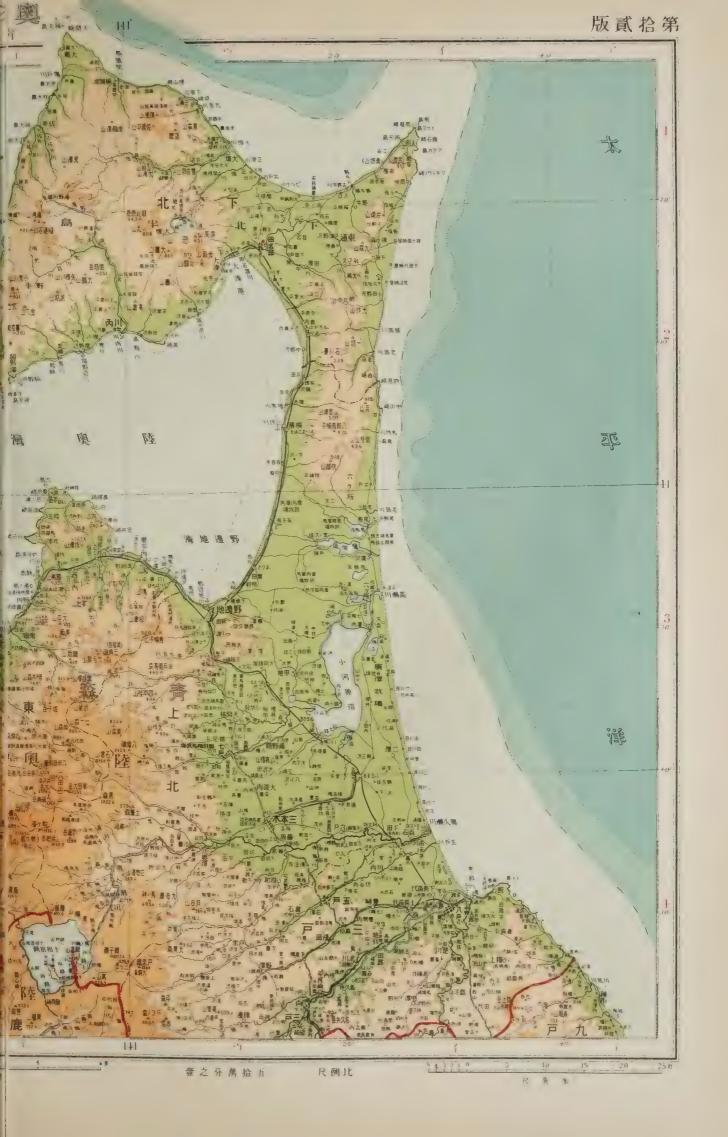


陸北及部南羽奧 圖勢地部一



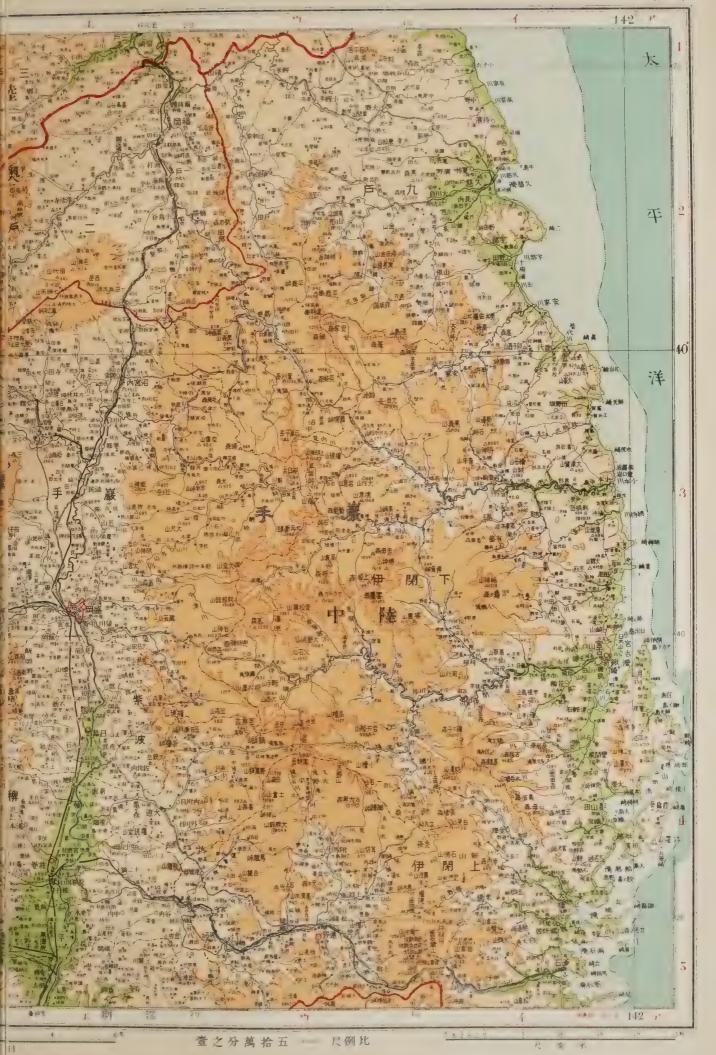


一部北羽奥





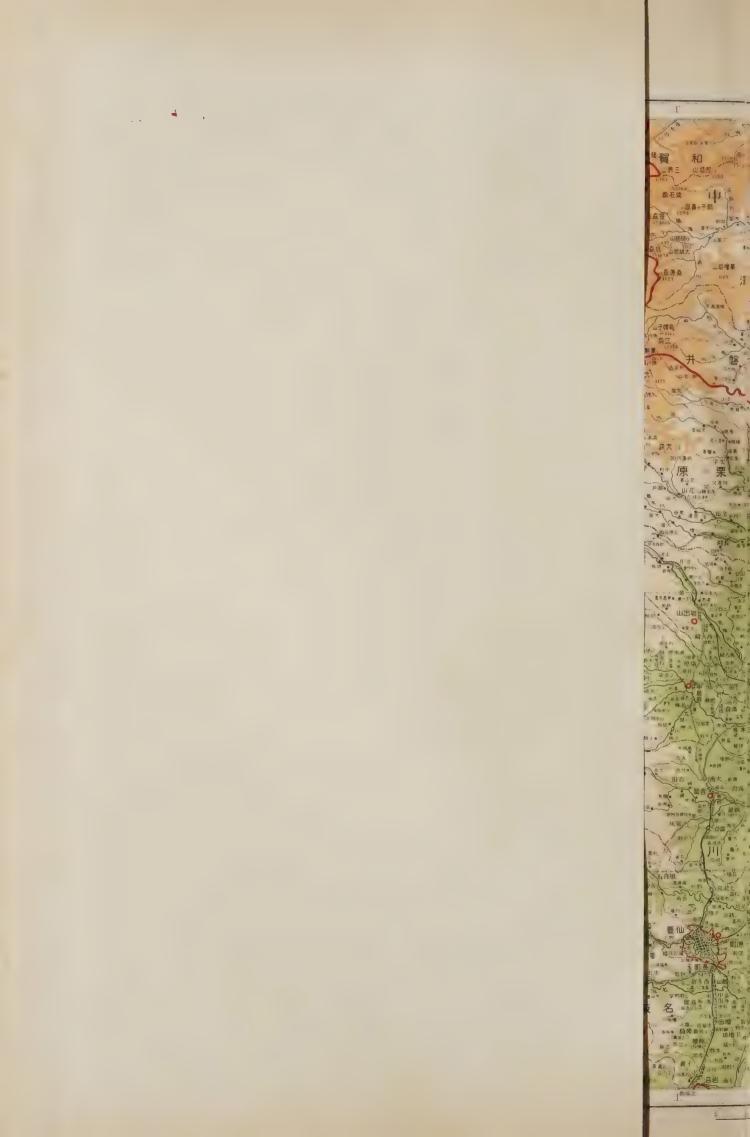
二部北羽奥





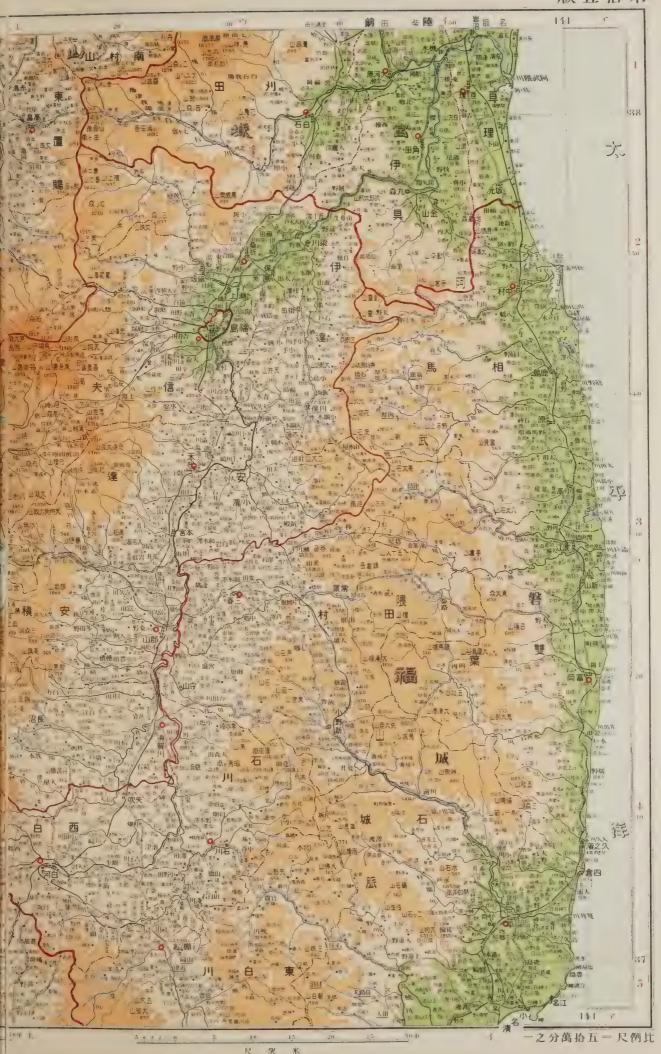
一部南羽奥



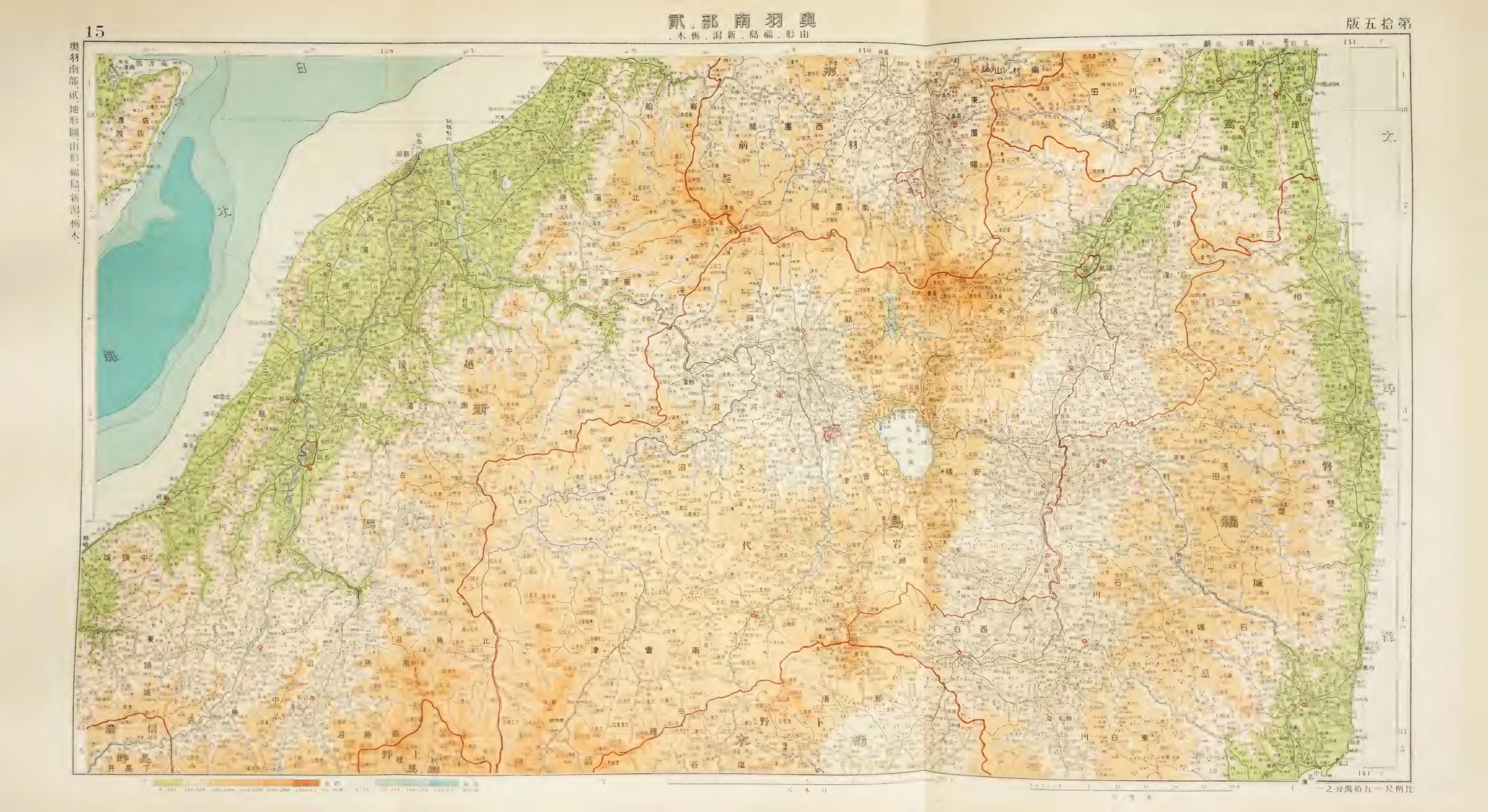


尺 英 末

二部南羽奥







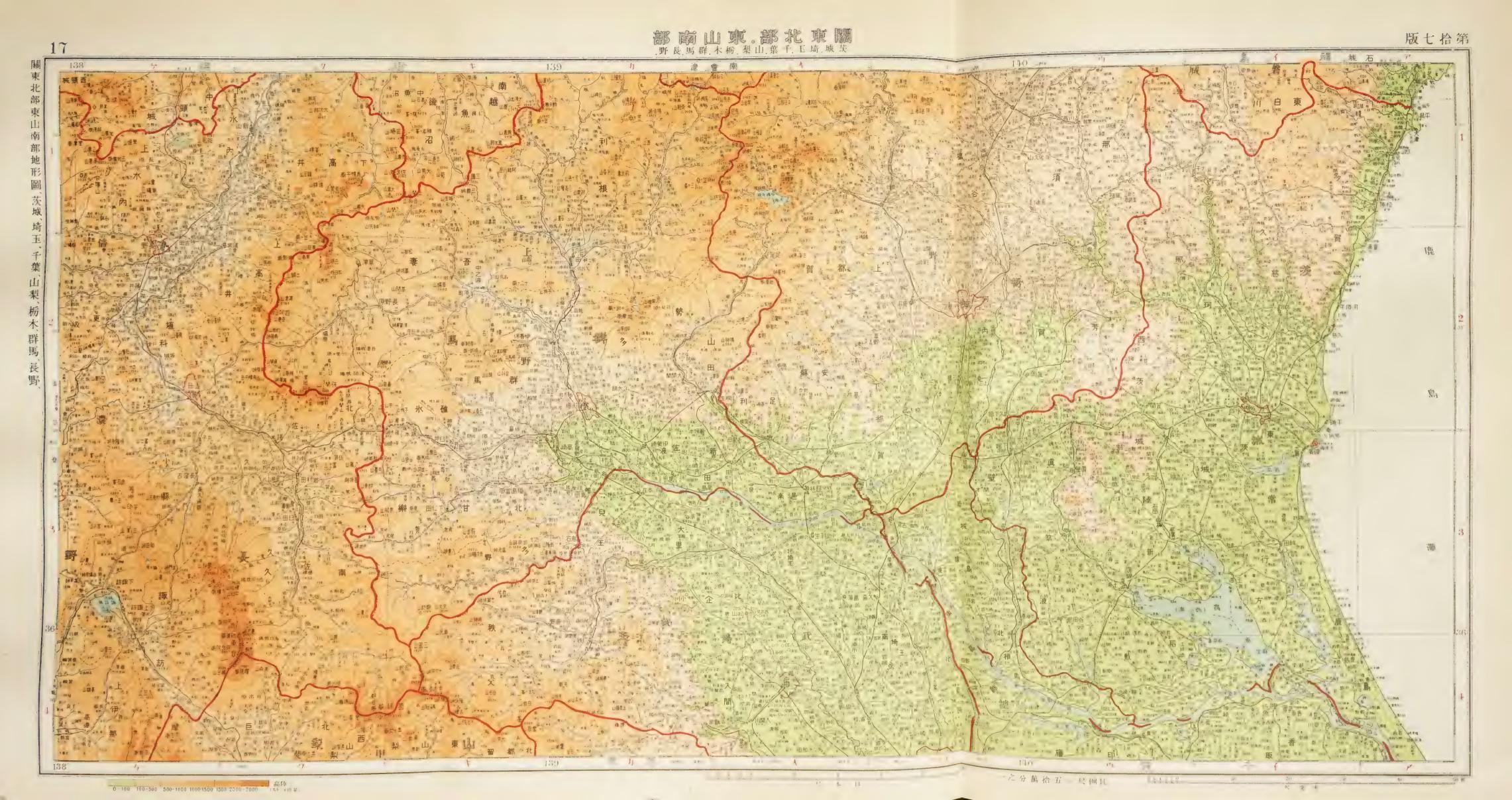
東 地 势



部南山東·部北東關







部東海東·部南東關

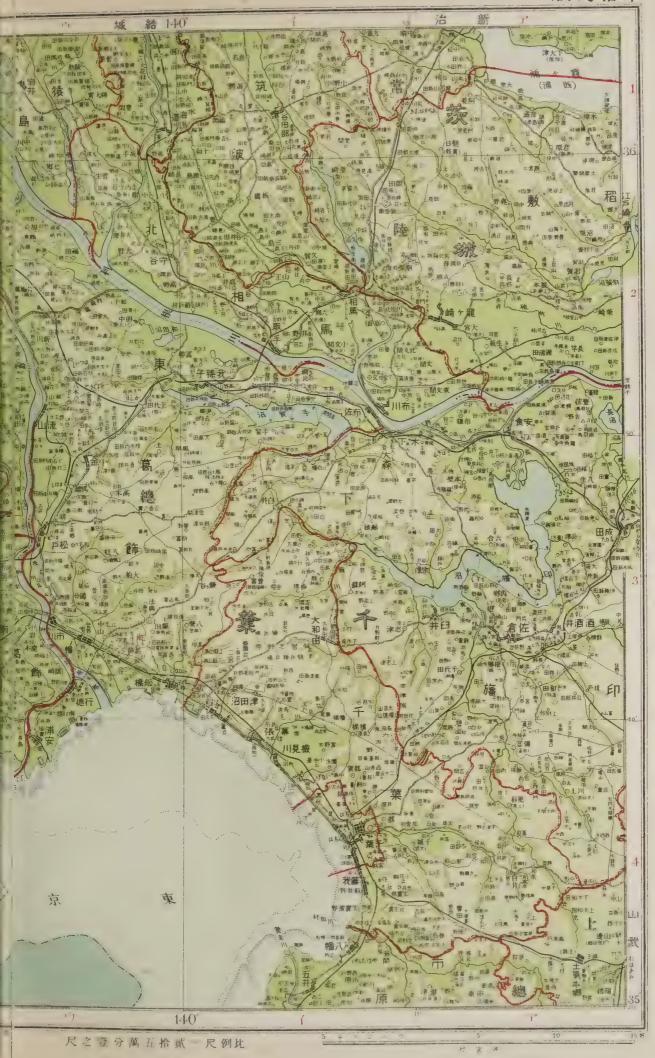
尺突米

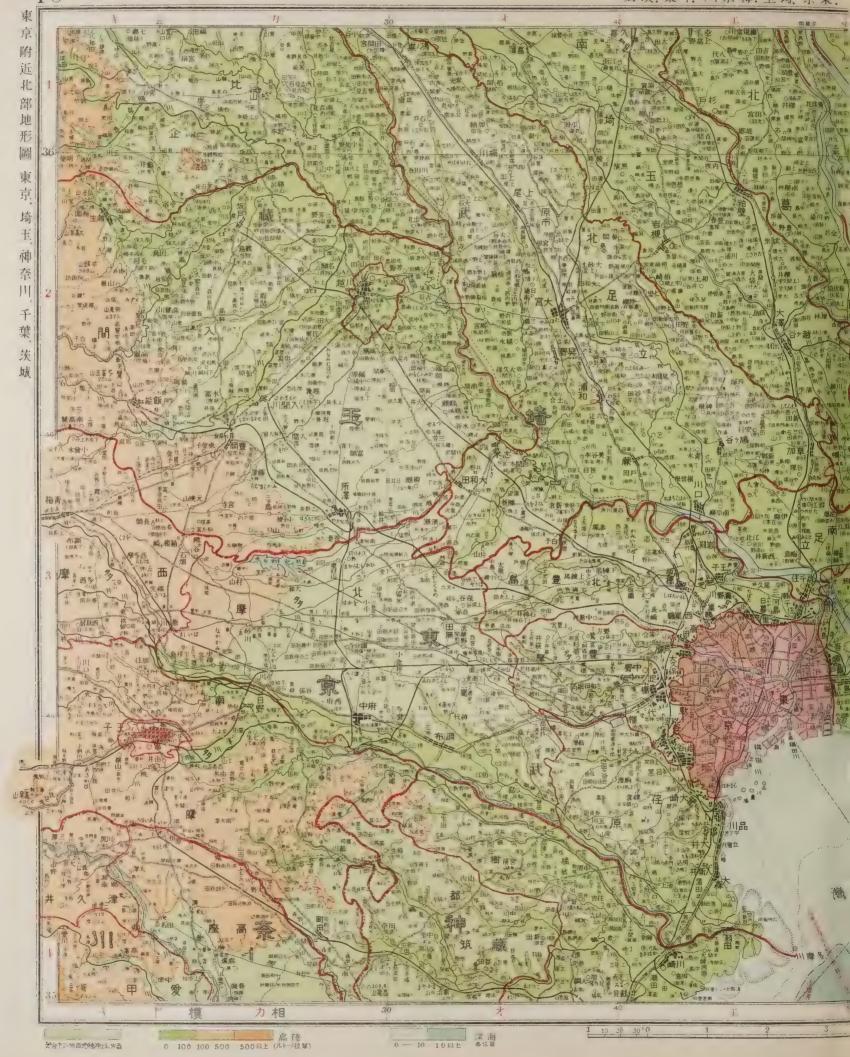


尺本日



部北近附京東



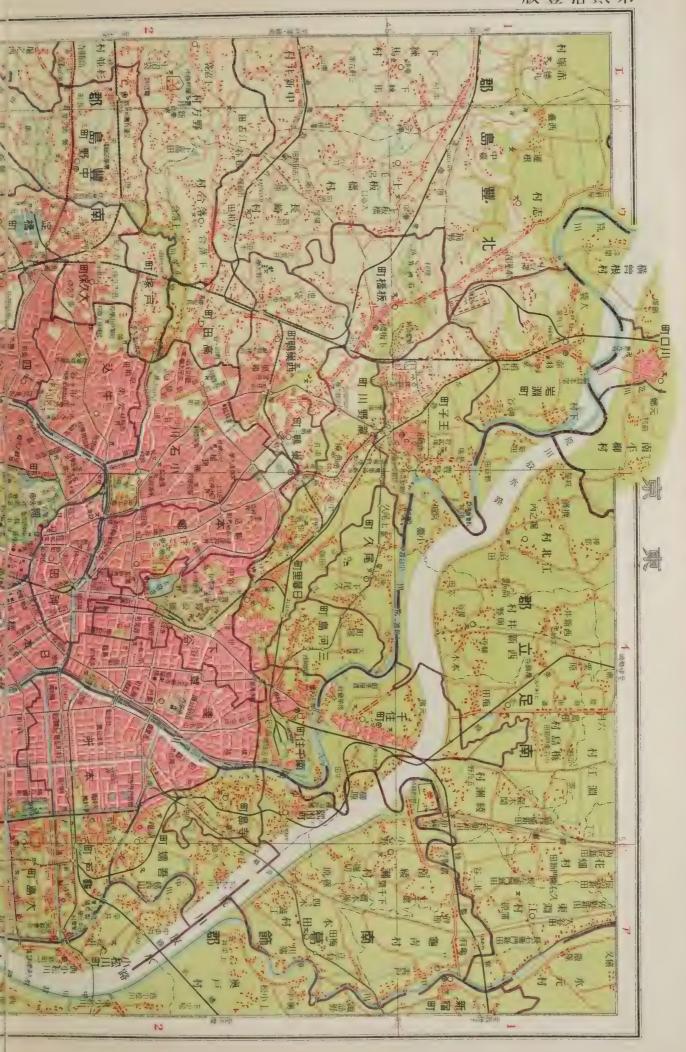




部南近附京東



1 京 東

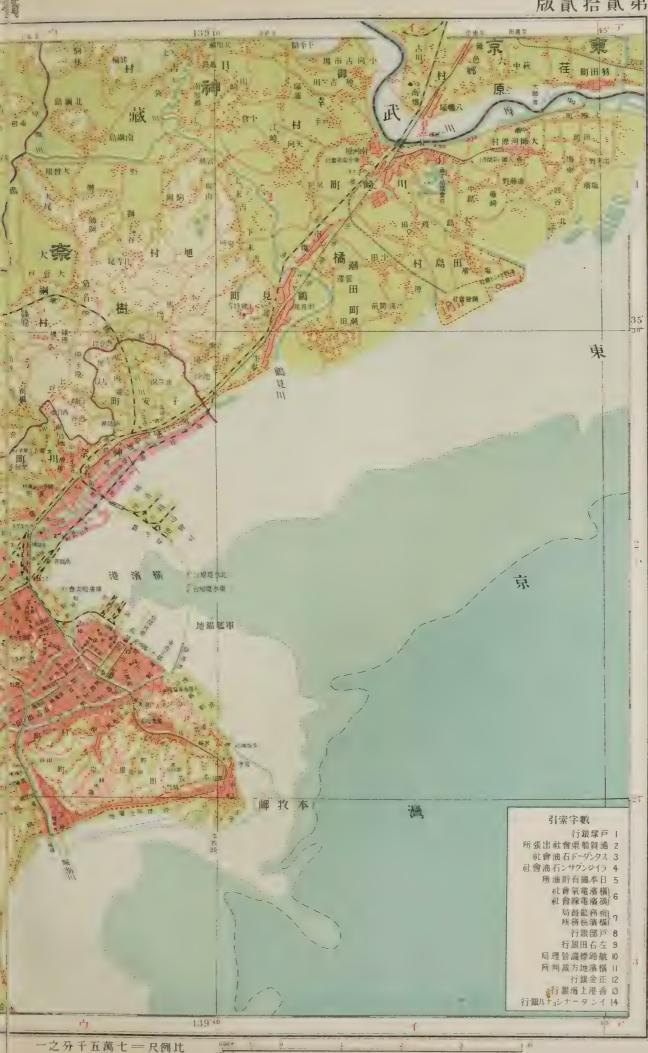


ニー・エー・トー・一一

ニースートル以上・豊地



屋古名及濱橫

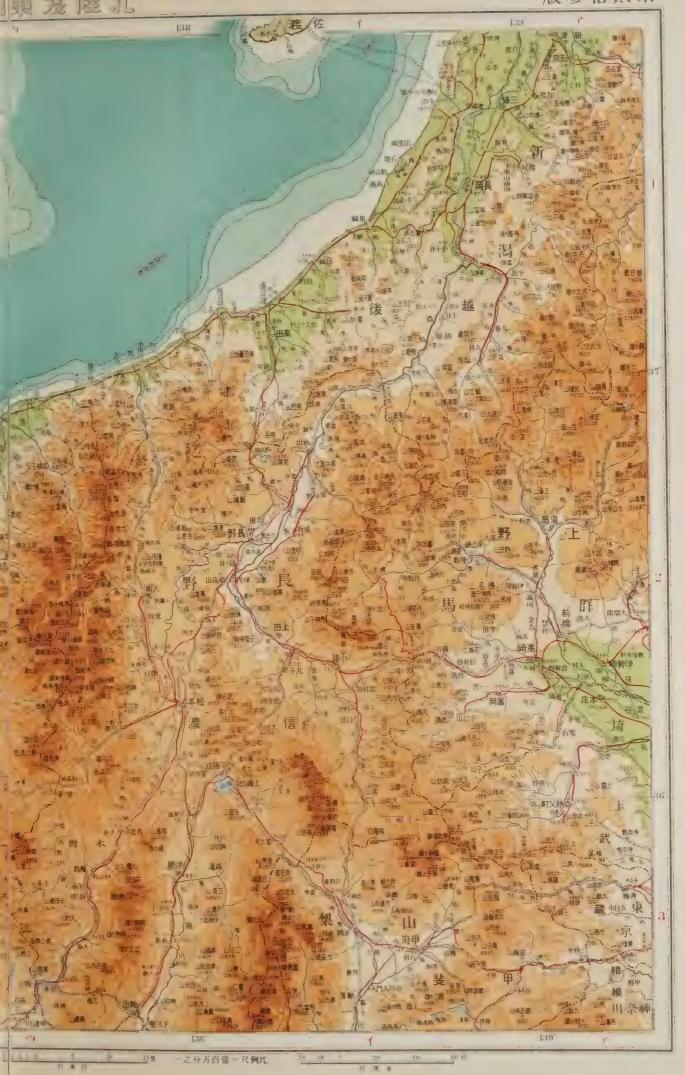




*

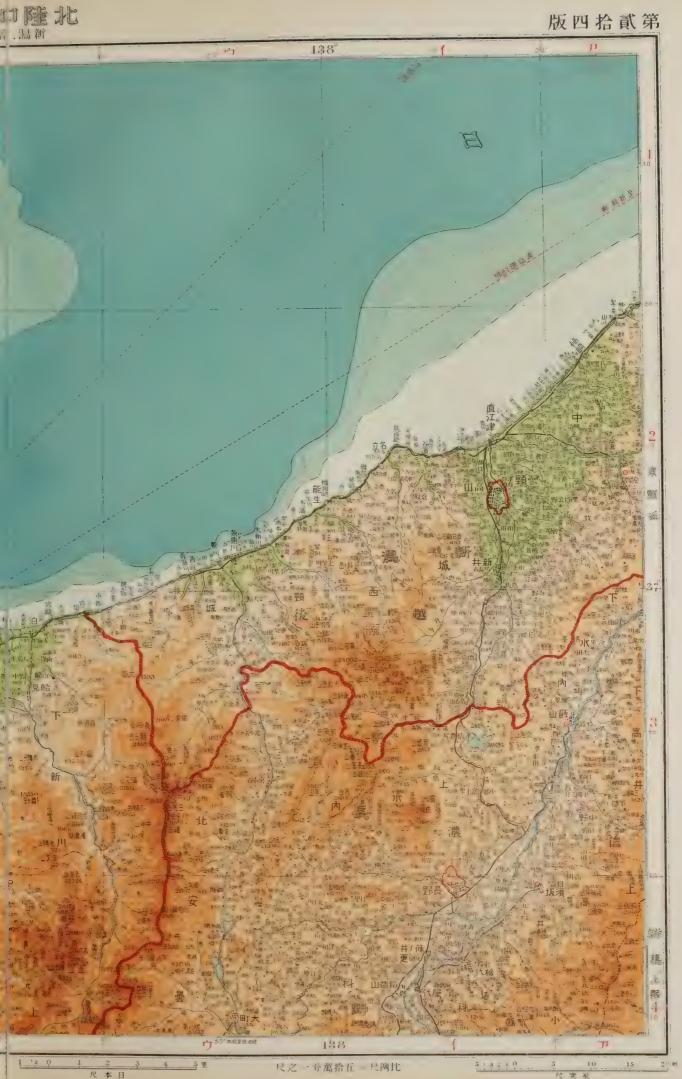


部西山東及陸北 圖 勢 地





部一山東及部中陸北



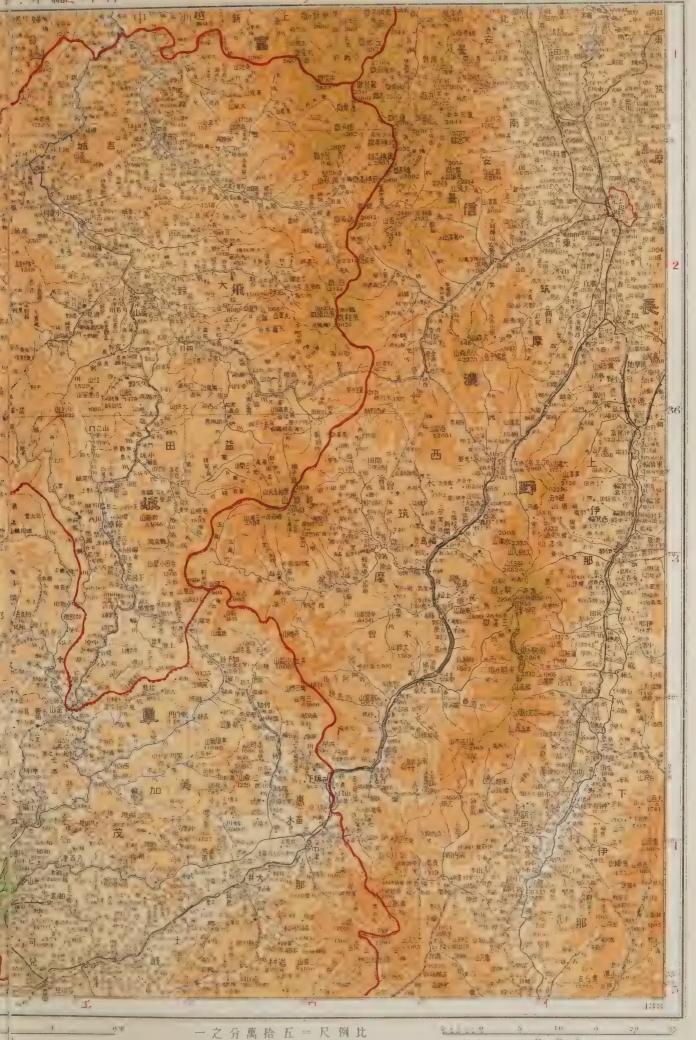
| 50-100 | 100-200 | 200以上 | 深海 (毒疫素)



0-100 100-500 500-1000 1000-1500 1500 2000-2500 2500以上 (((()))

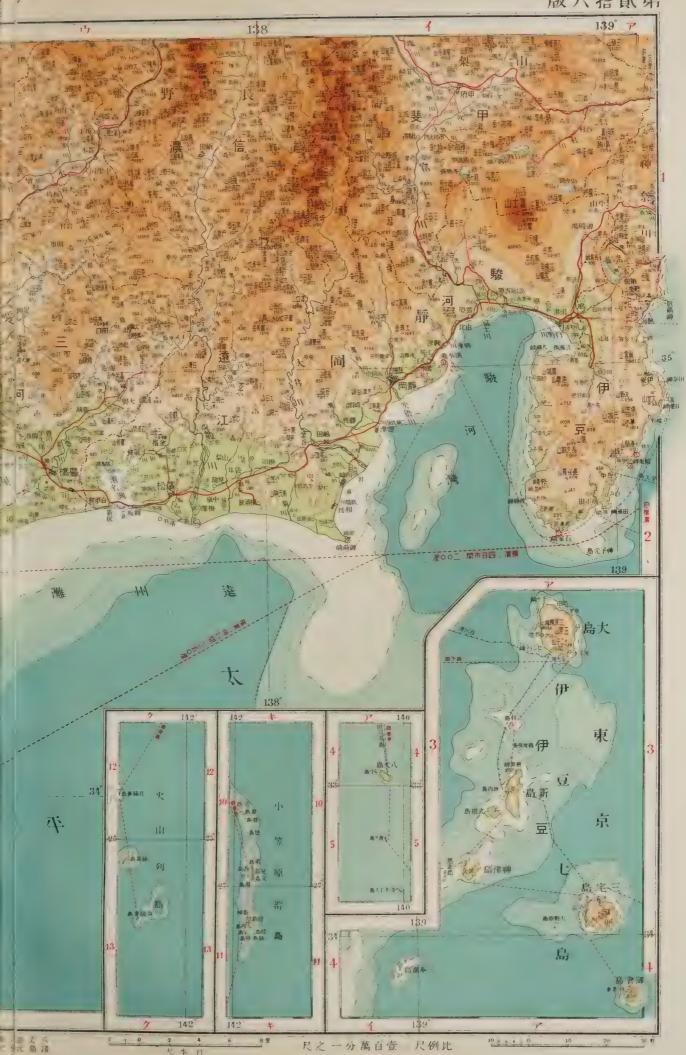


及部西陸北部西山東





圖勢地部中州本





部西海東

| 海陸 | 200-500 500-1000 1500以上 | 海陸 | 深海 | 0-50 50-100 100-200 200以上 | (本の 100-200 200以上) (本の 100-200 200以上) (本の 100-200 200以上) (本の 100-200 200以上) (本の 100-200 200以上)

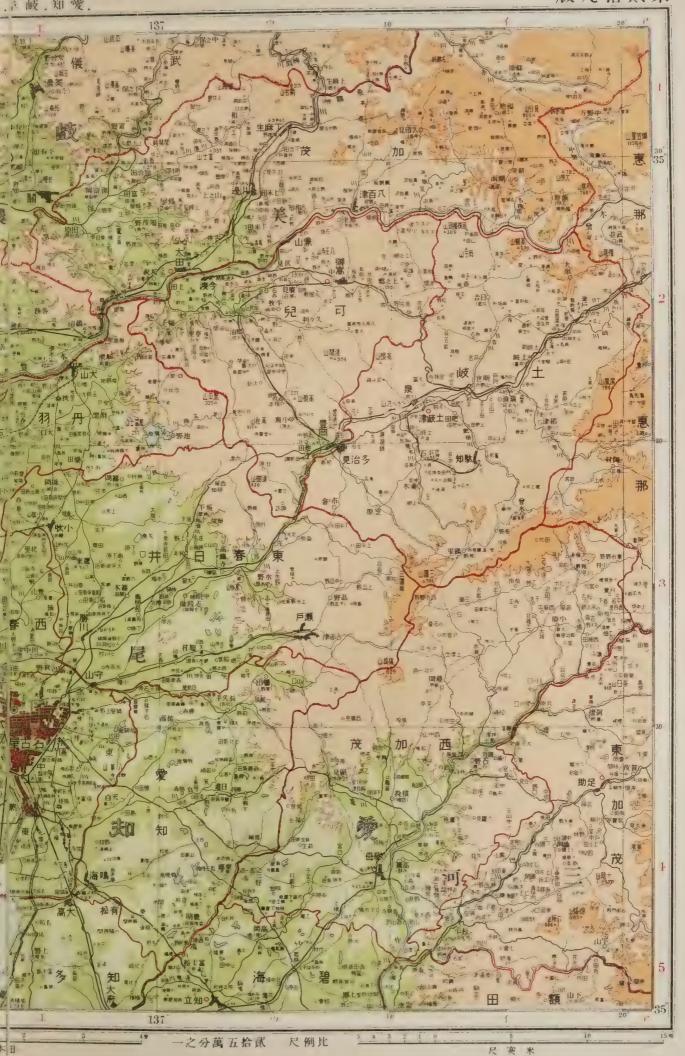


山根箱及山士富

35 13830 2里 尺本日 一之分萬丘拾貳一尺例比



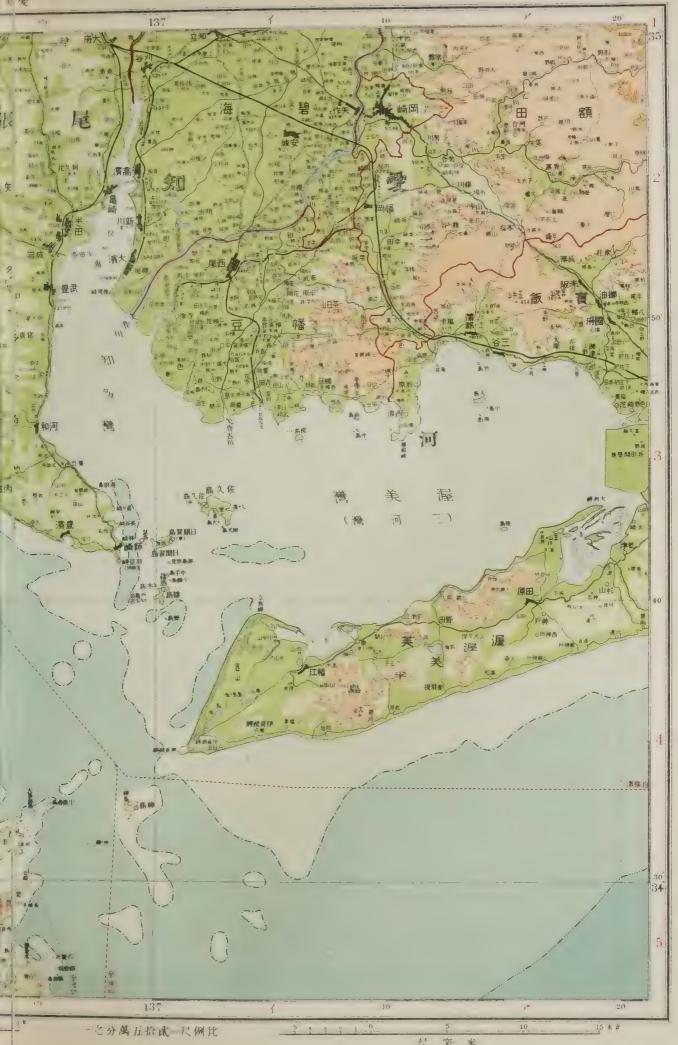
部北近附屋古名







部南近附屋古名

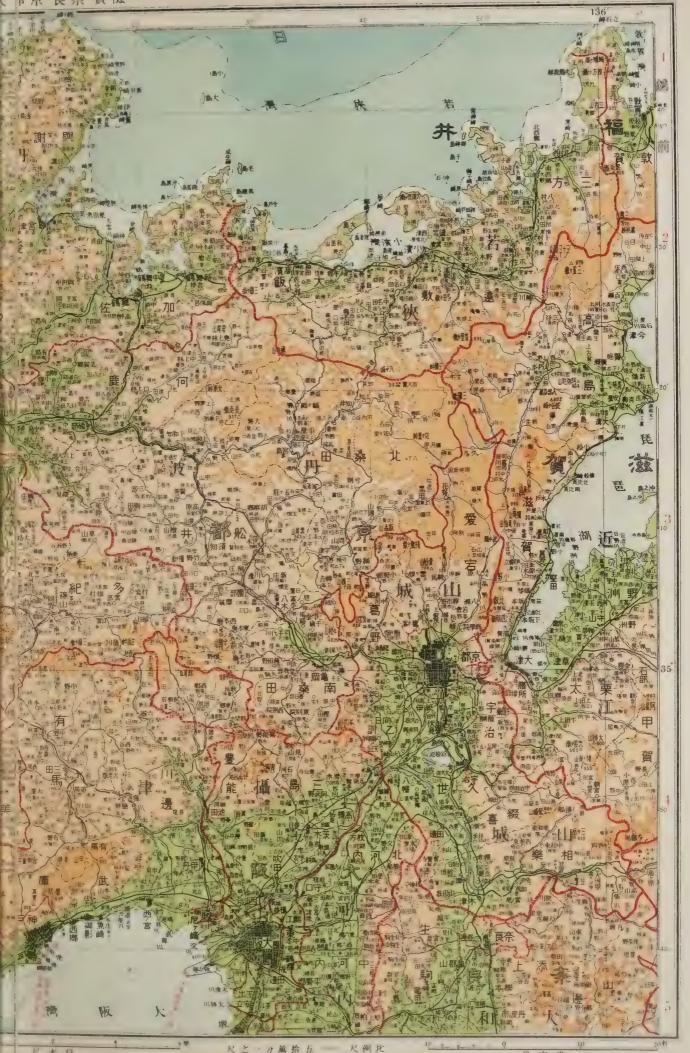




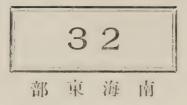
3 1 部 北 畿 近

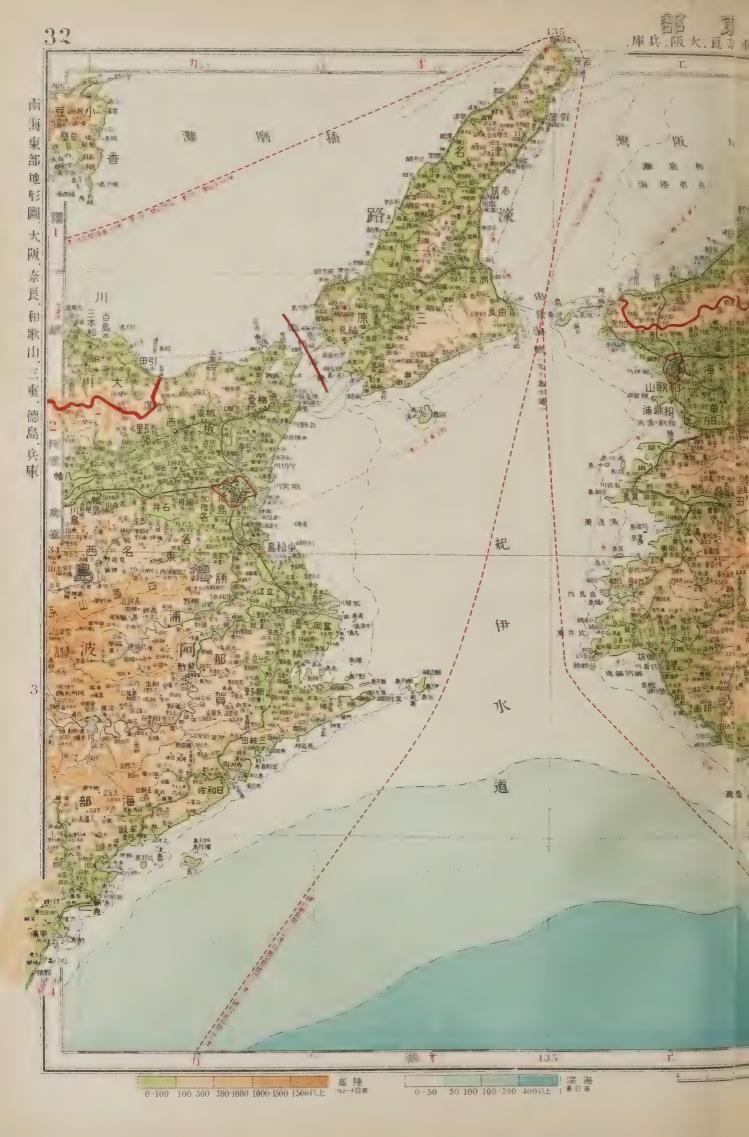
á





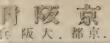


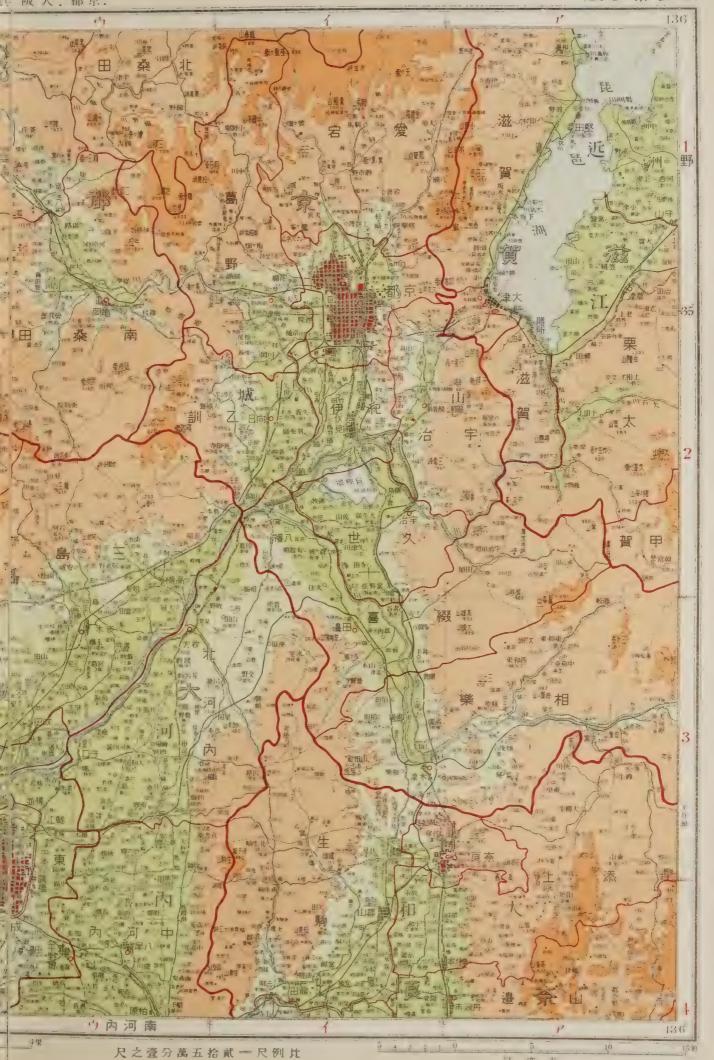






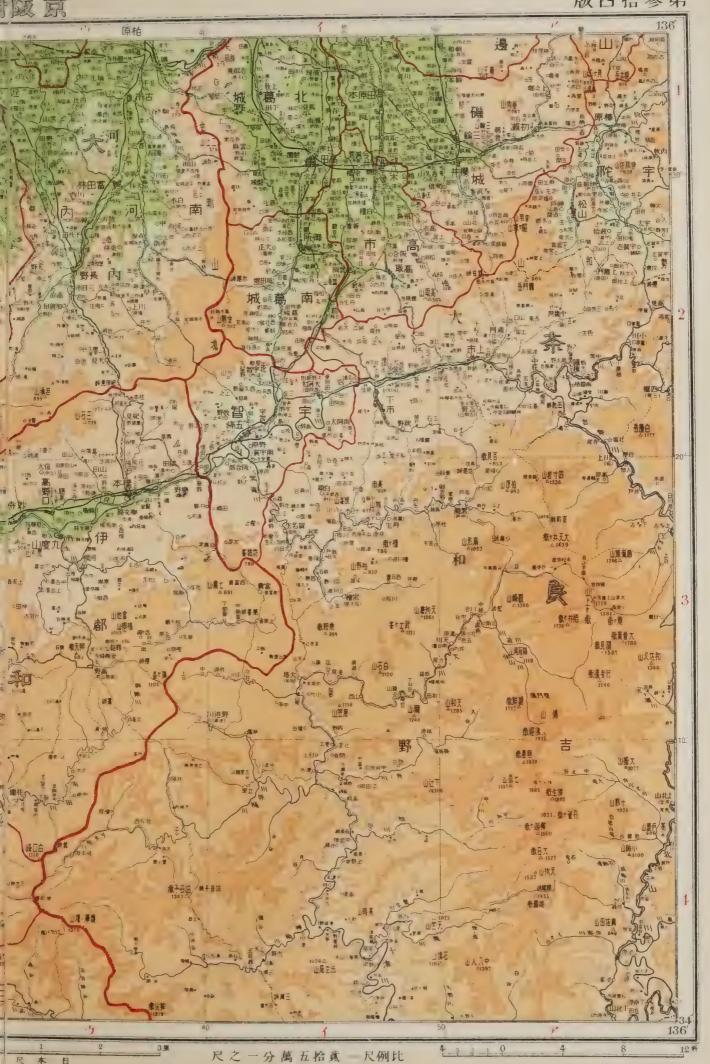
部北近附阪京







部南近附阪京

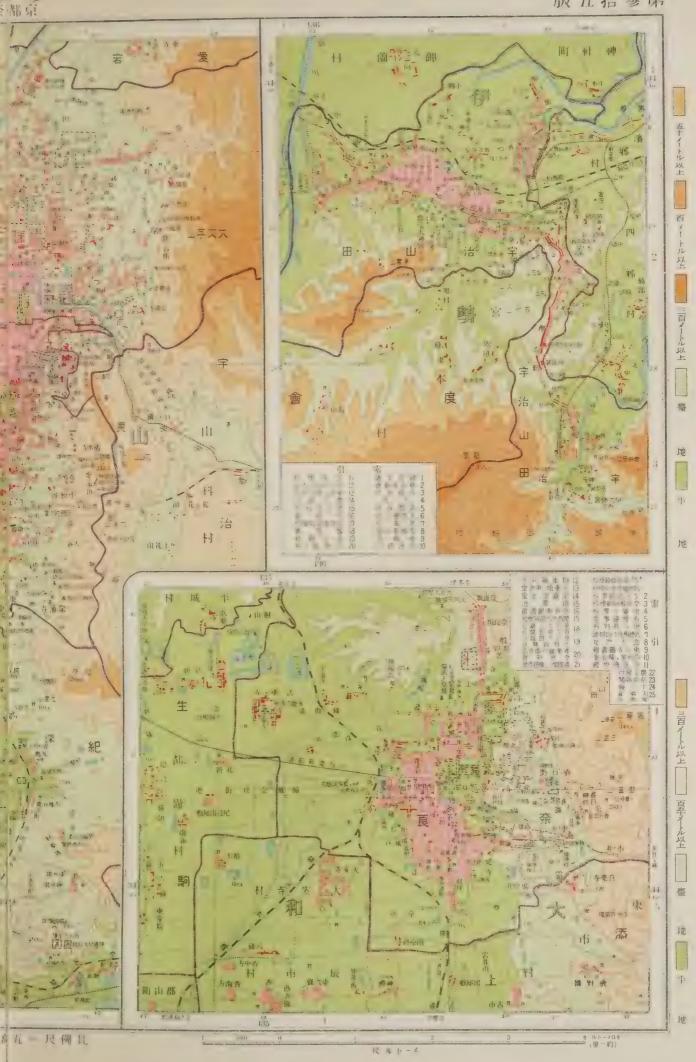


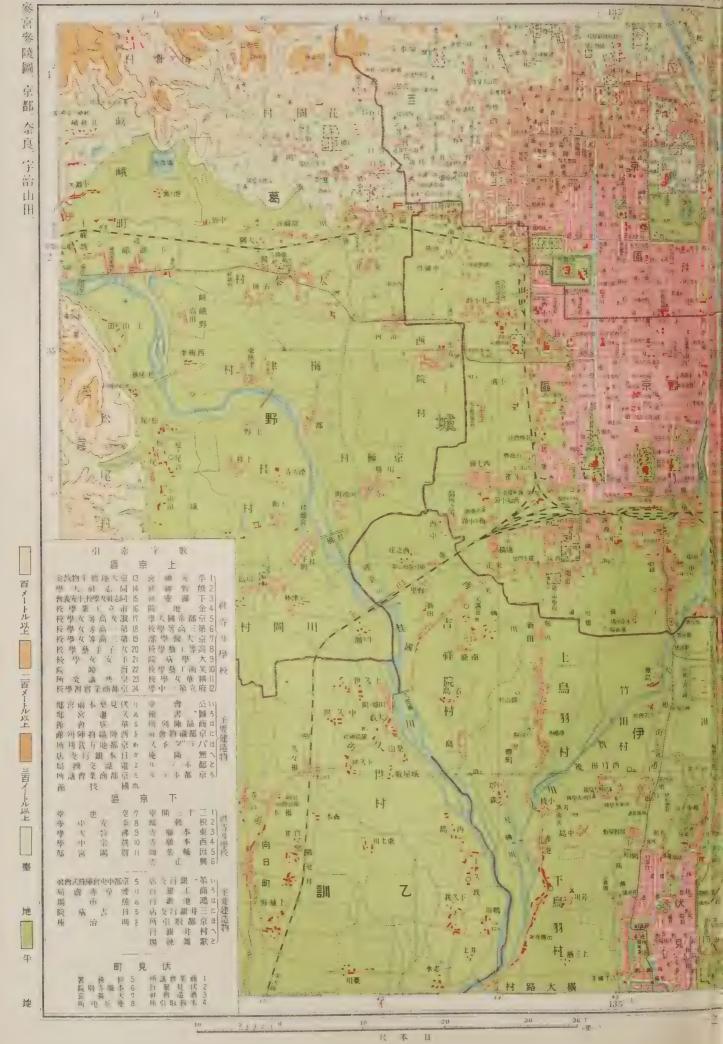
○ 100 100 500 500 1000 1000 1500 以上) ルーノ位準

北臺下以米百 地精冲上以米百



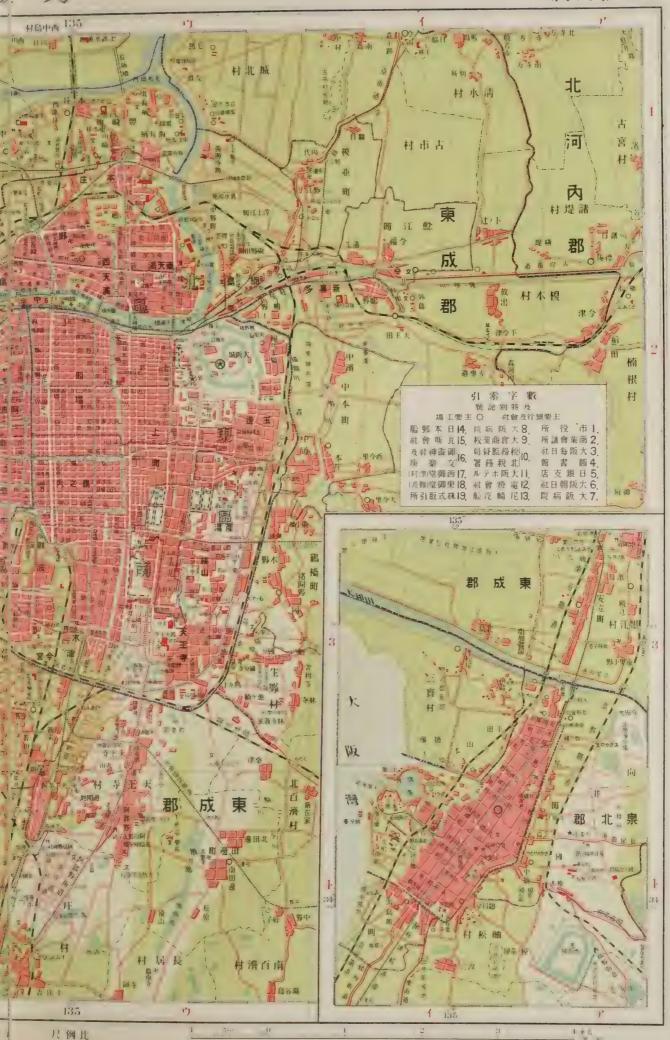
圖 陵 麥 宮 麥 (田山治宇·良奈·都京)







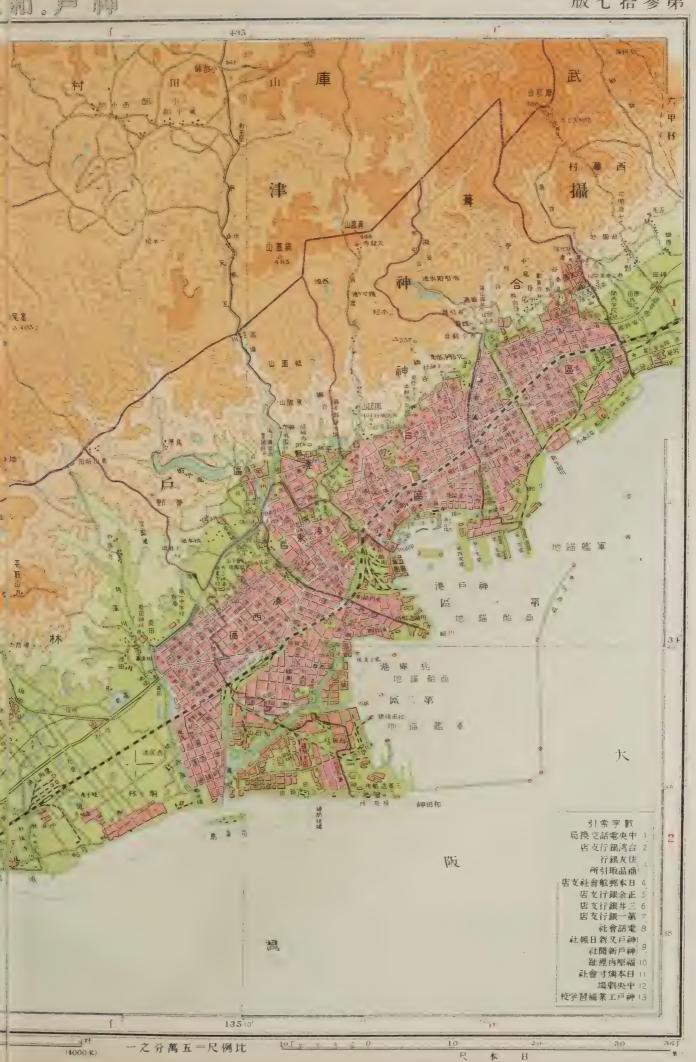
堺 及 阪 大



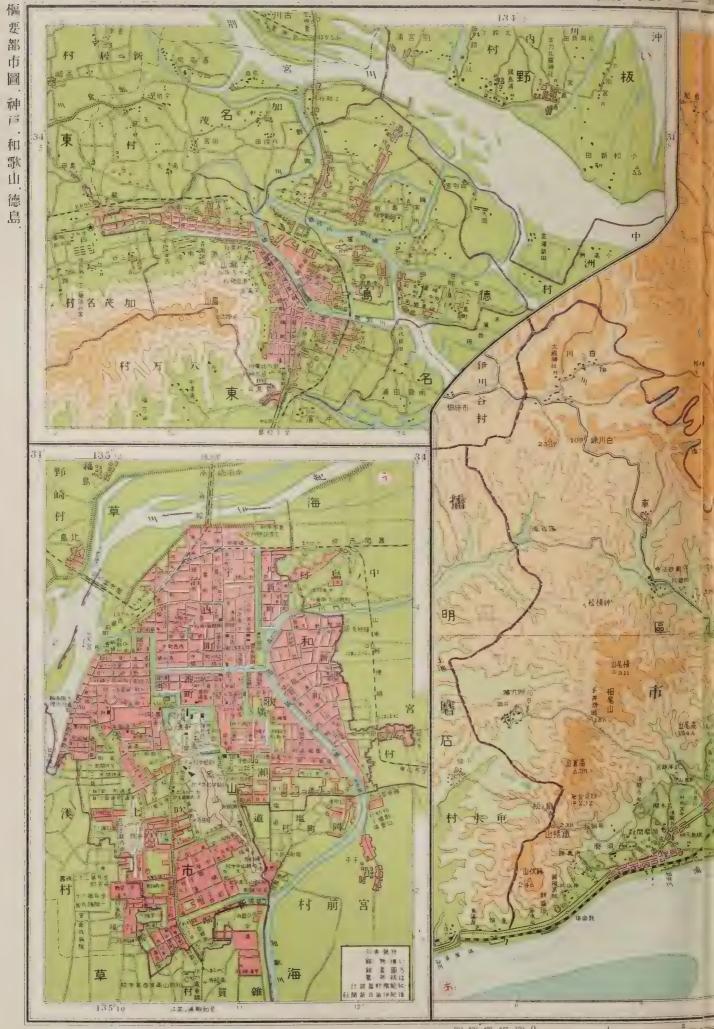




島德·山歌和·戶神



尺ルトーメ

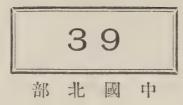


高隆 50-100 100-200 200-400 400-600 600以上 (ルトー人位間

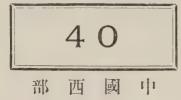


圖勢地國四及國中



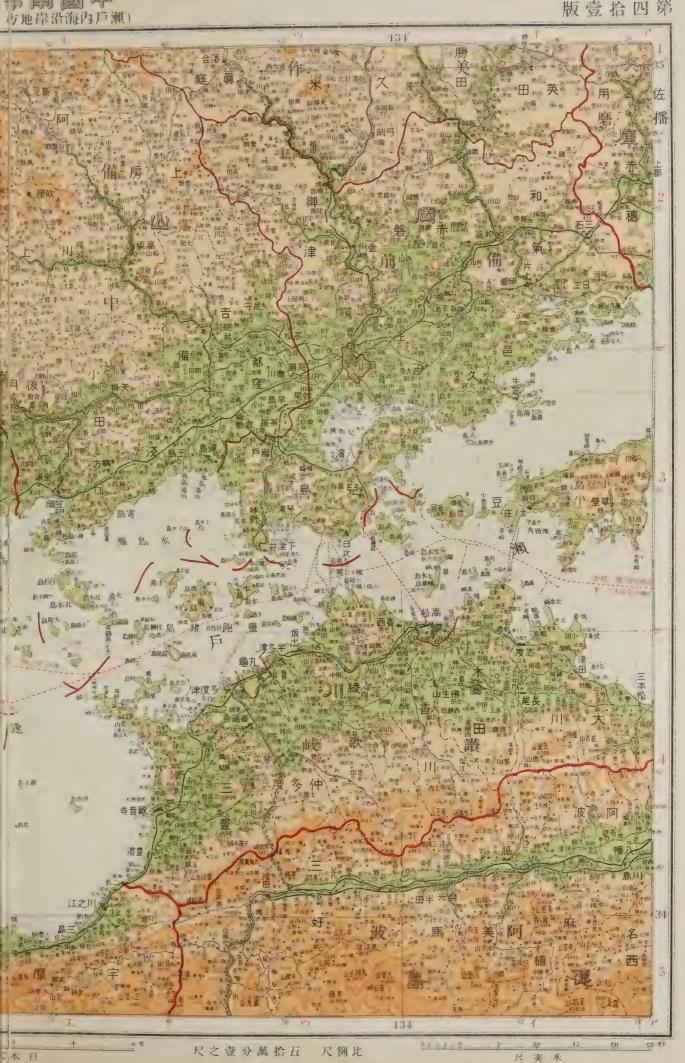


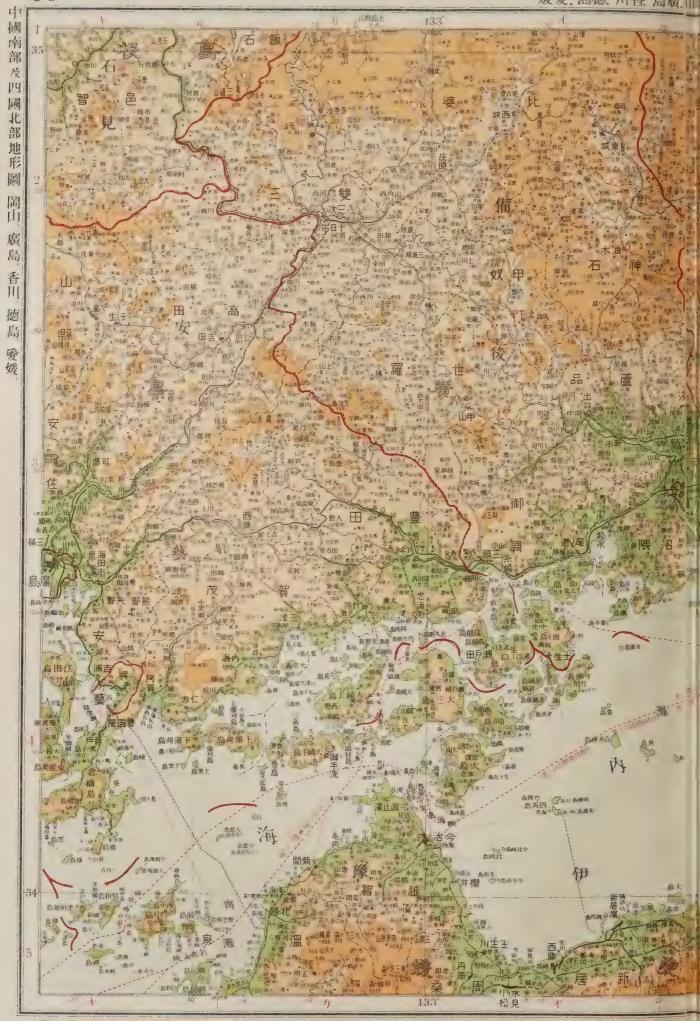






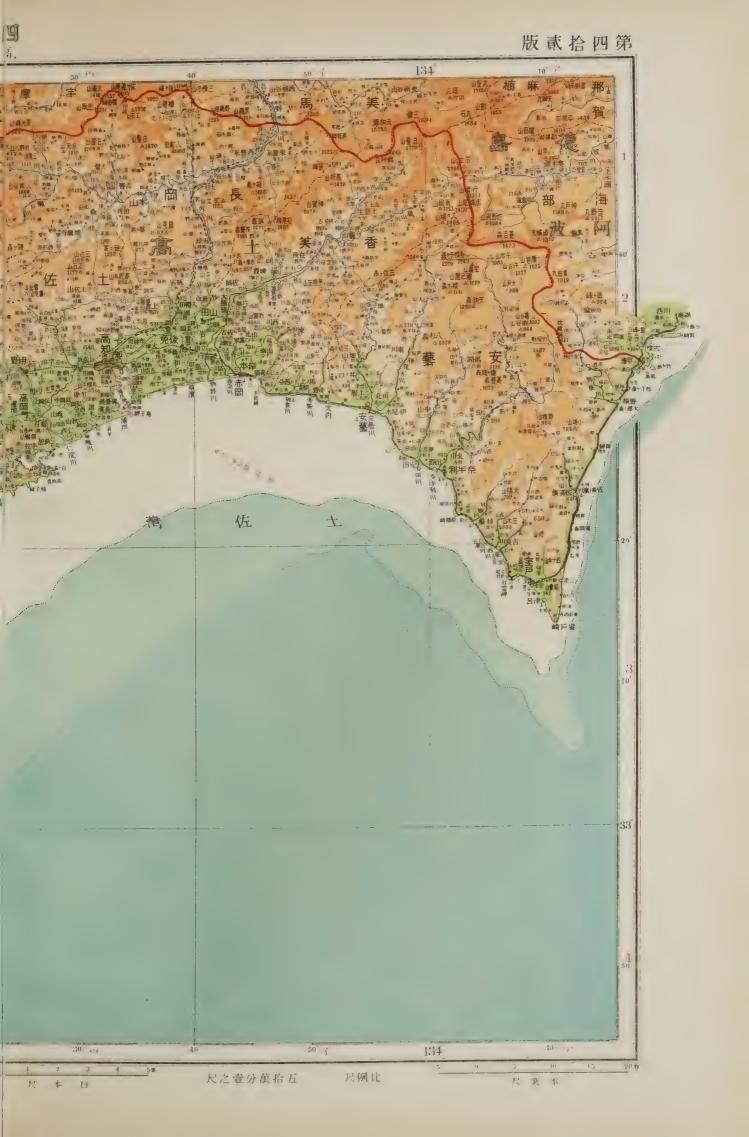
部北國四及部南國中





0-100 100-500 500-1000 1000-1500 1500以上 高峰 0-50 50-100-100以上 事位 單







圖勢地部北州九









一部北州九

壹之分萬拾丘=尺例比

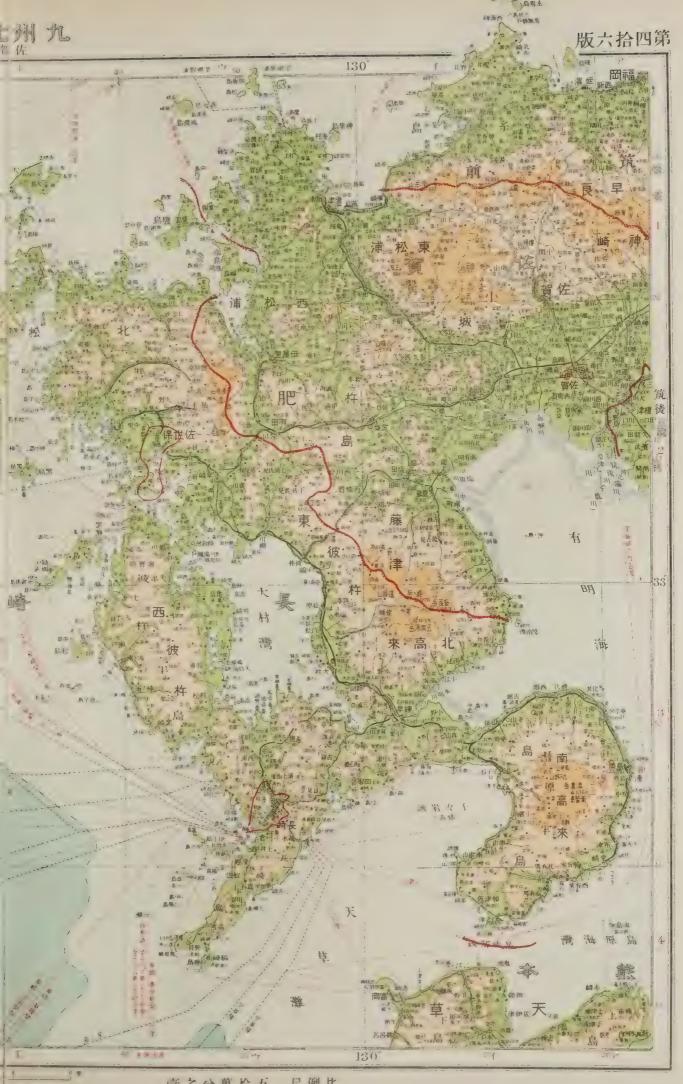
さ本日

尺 突 米

0-100 100-500 500-1000 1000以上 高陸 ルーメ位置



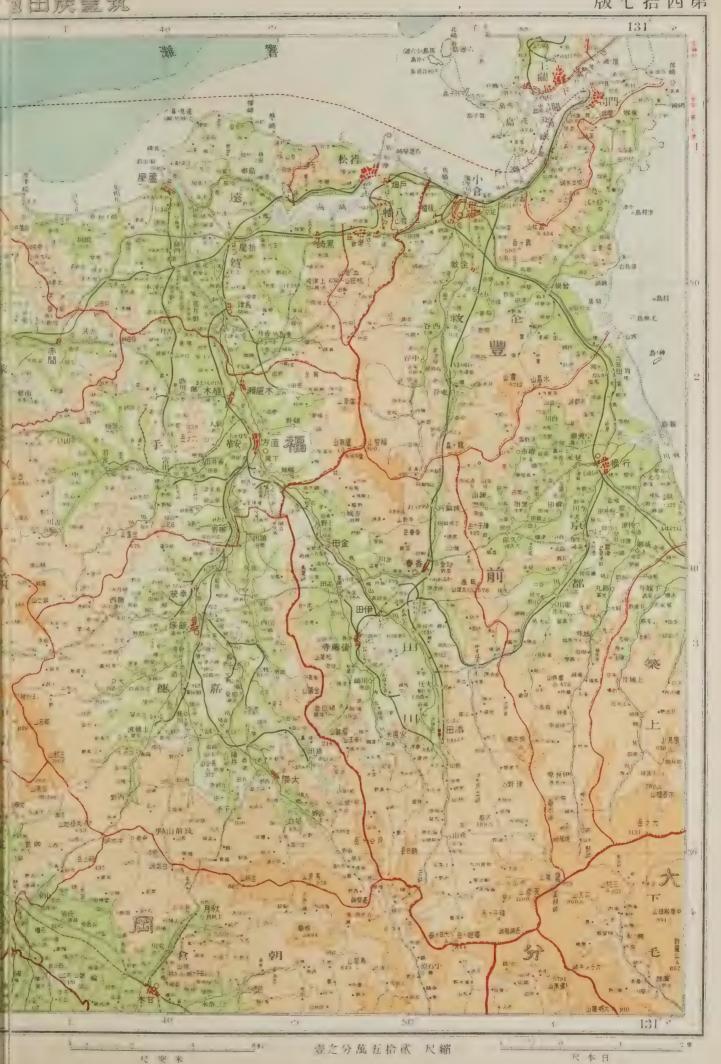
二部北州九



壹之分萬拾五 尺例比



方地田炭豊筑



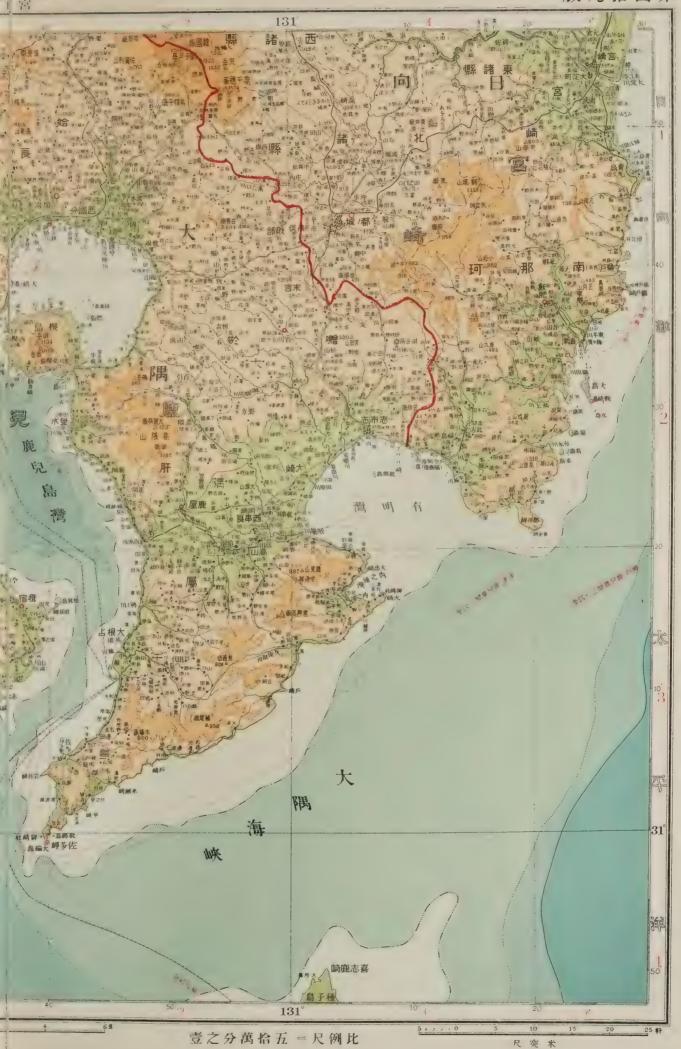


部中州九

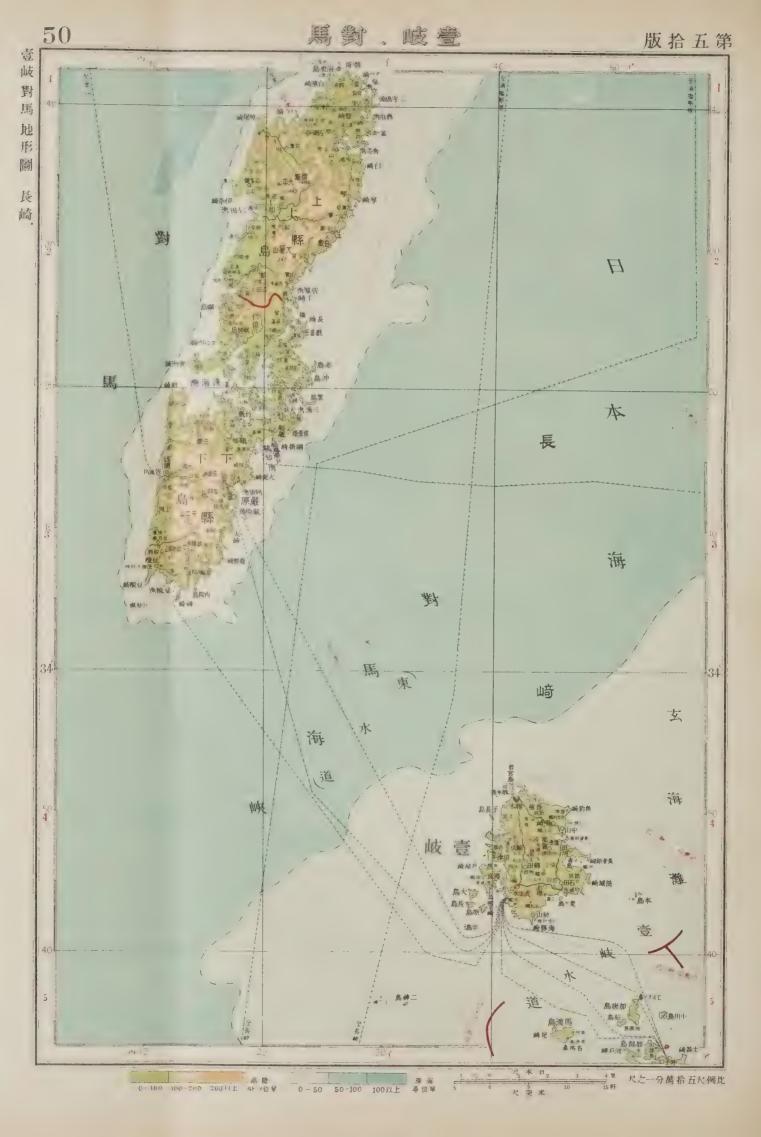




部南州九



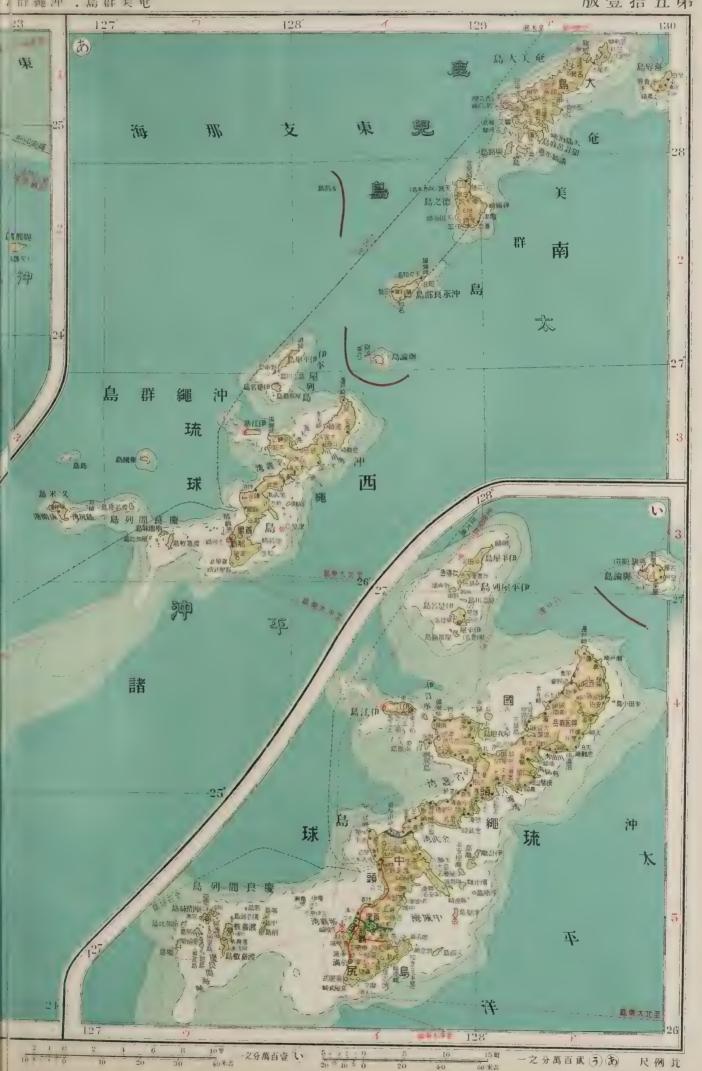






灣臺及繩沖

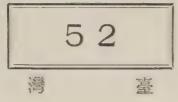


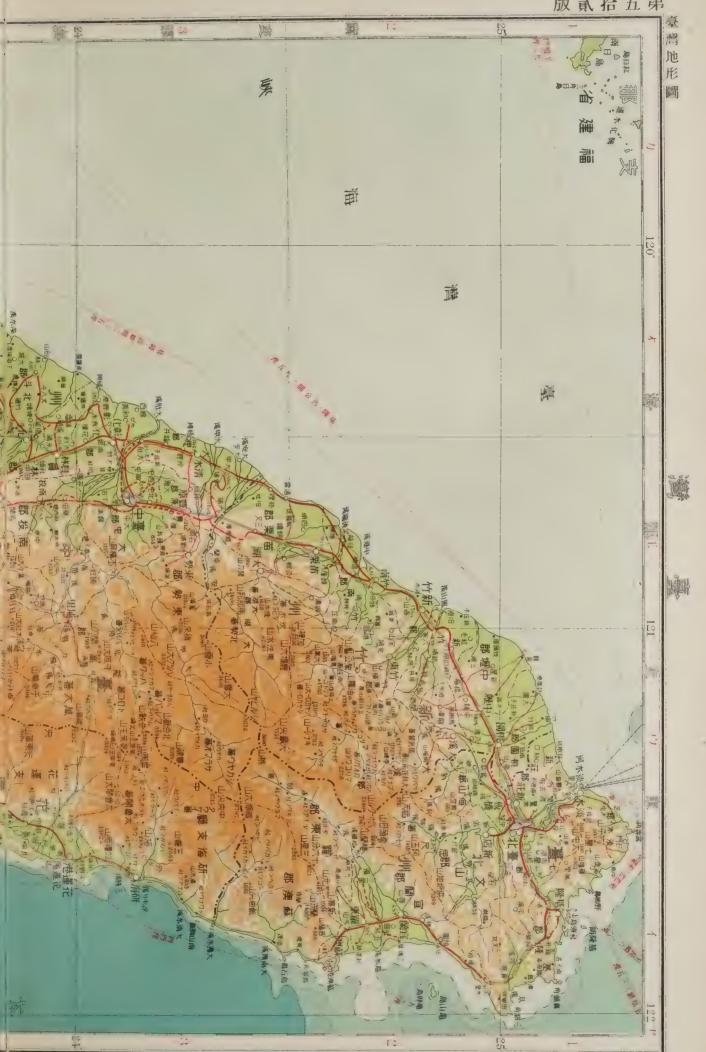


126

124°



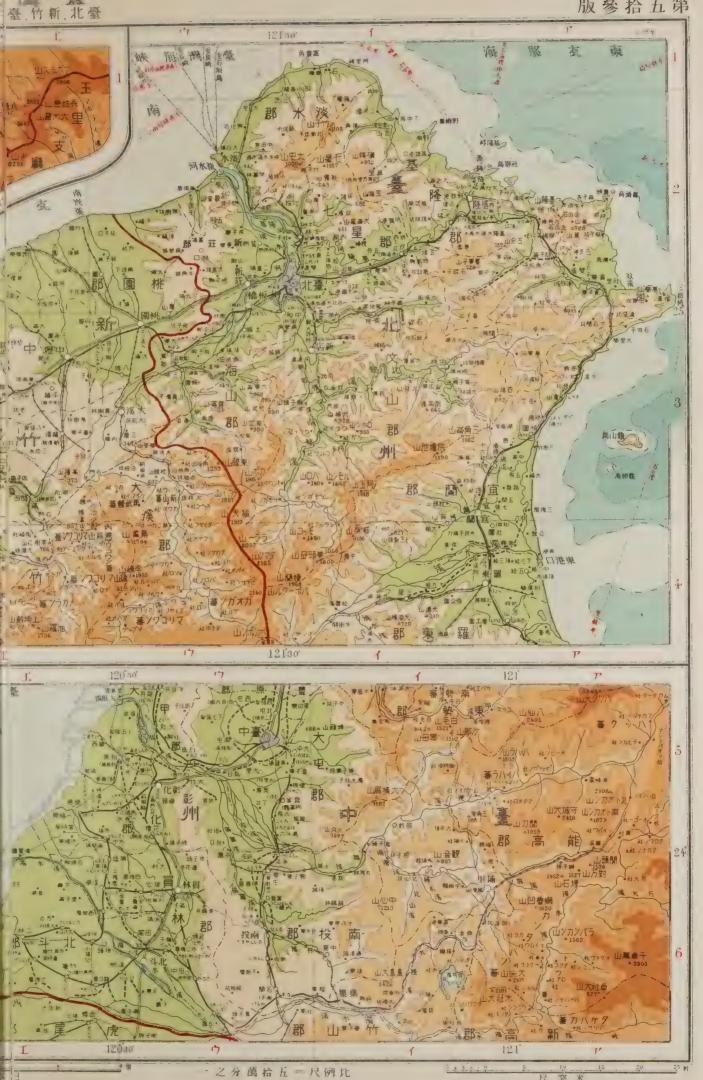








部 要 主 灣 臺 (雄高·中臺·南臺·北臺)





圖勢地部北鮮朝 (洲滿南附)



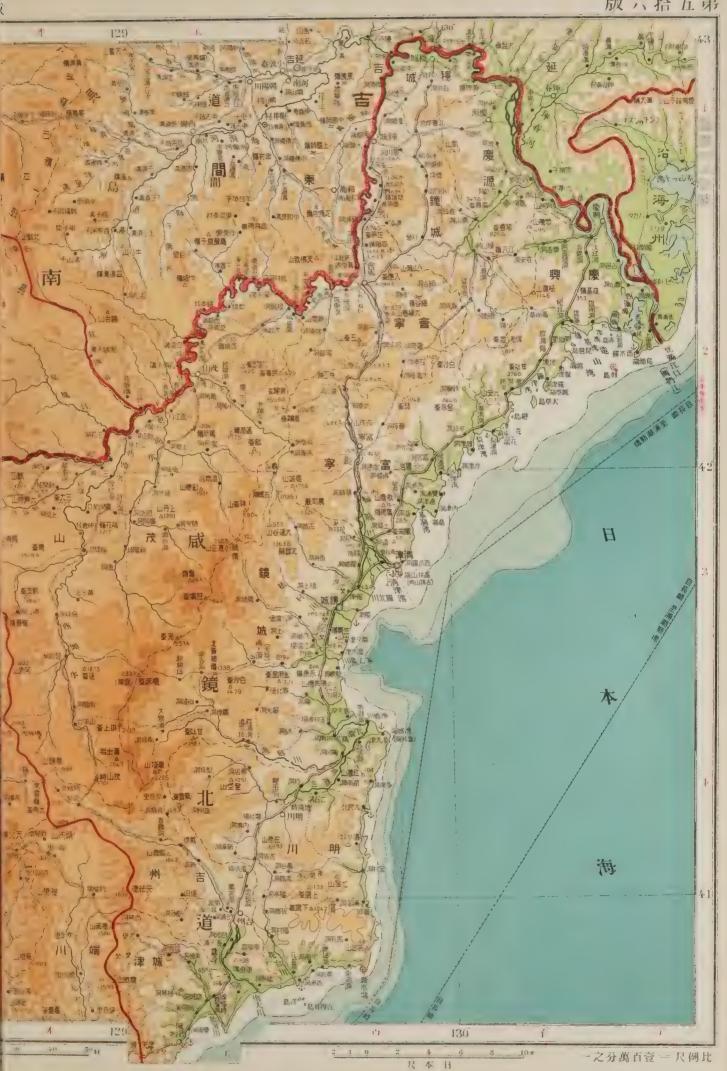




圖勢地部南鮮物

一之分萬百貳=尺例比

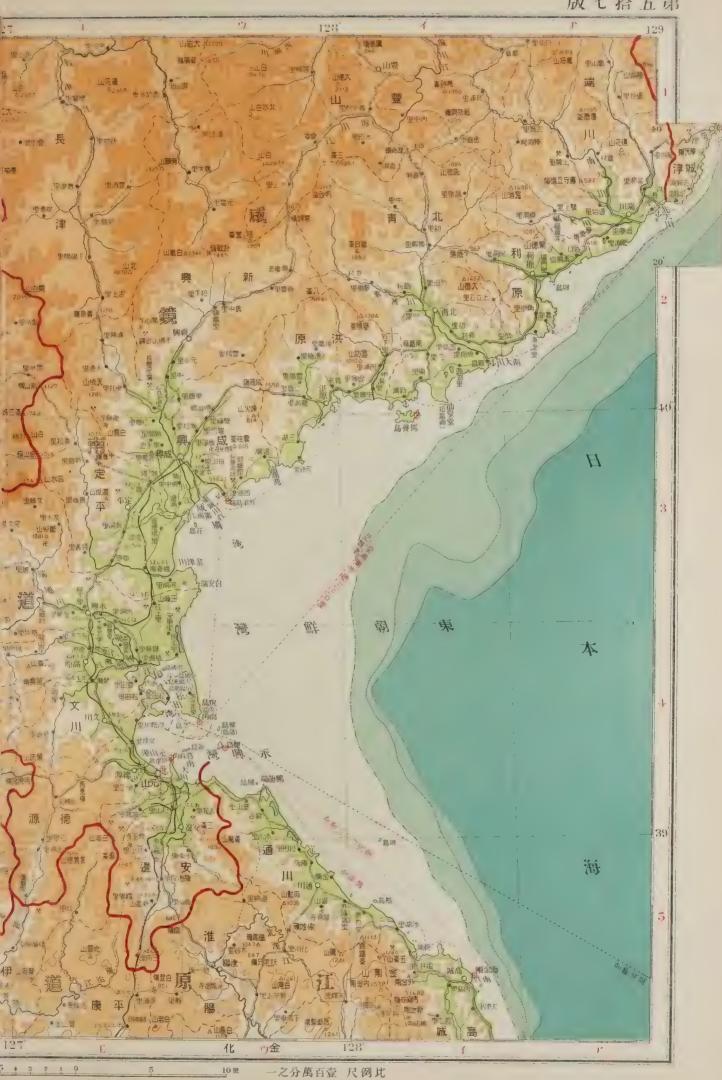








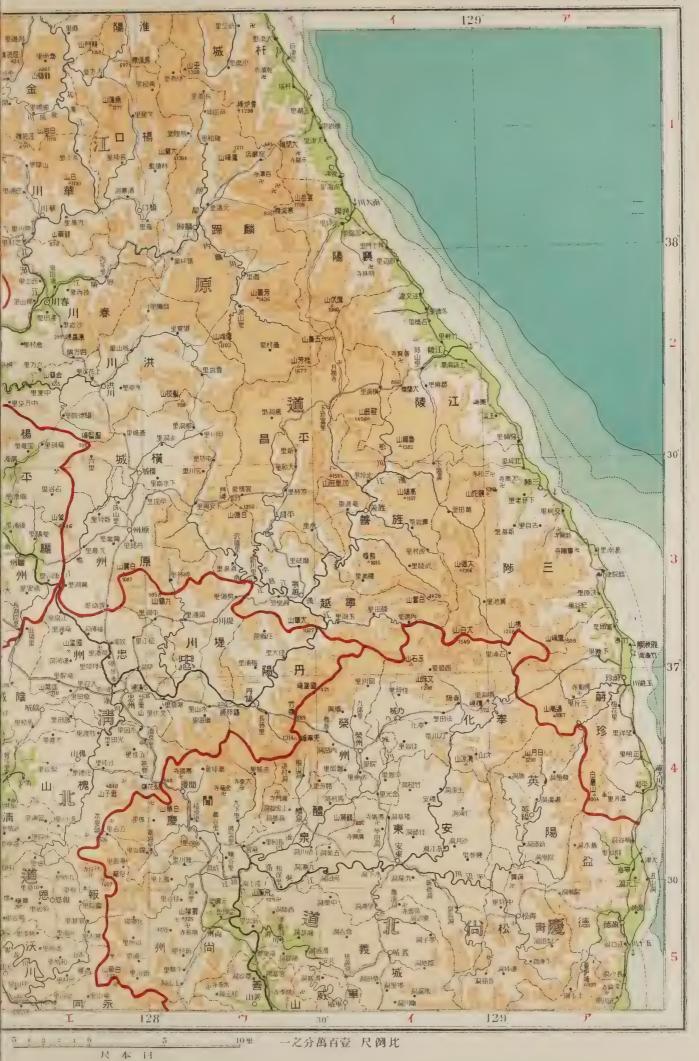
一部中鮮朝



尺本日



二部中鮮朝

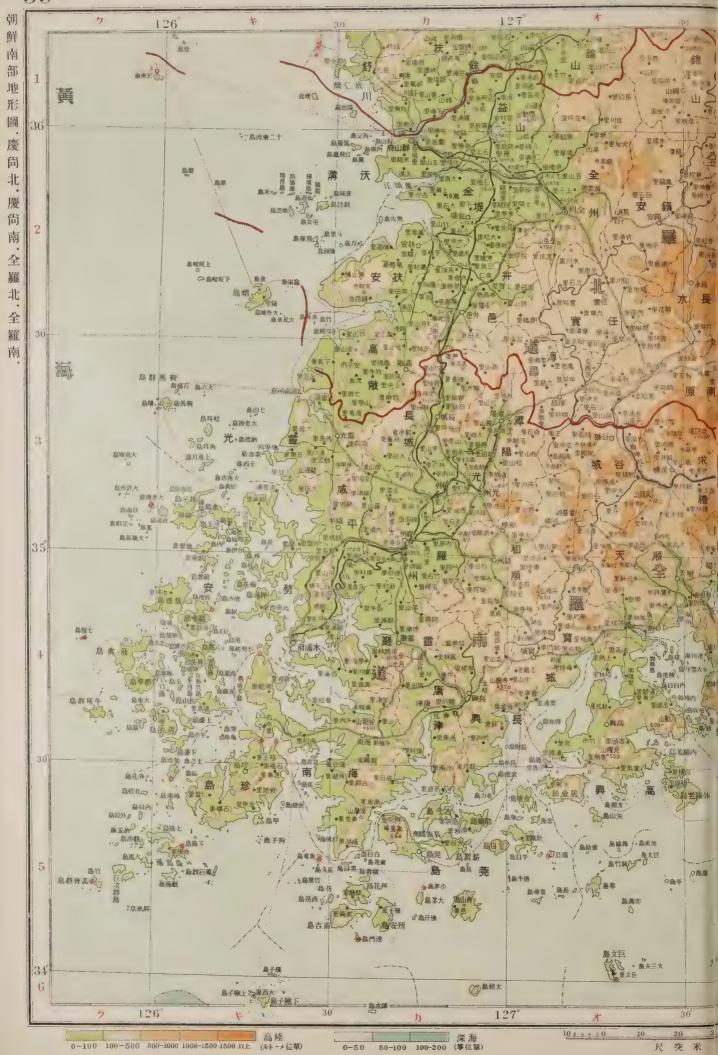




5 9 部 前 鮮 朝



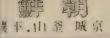


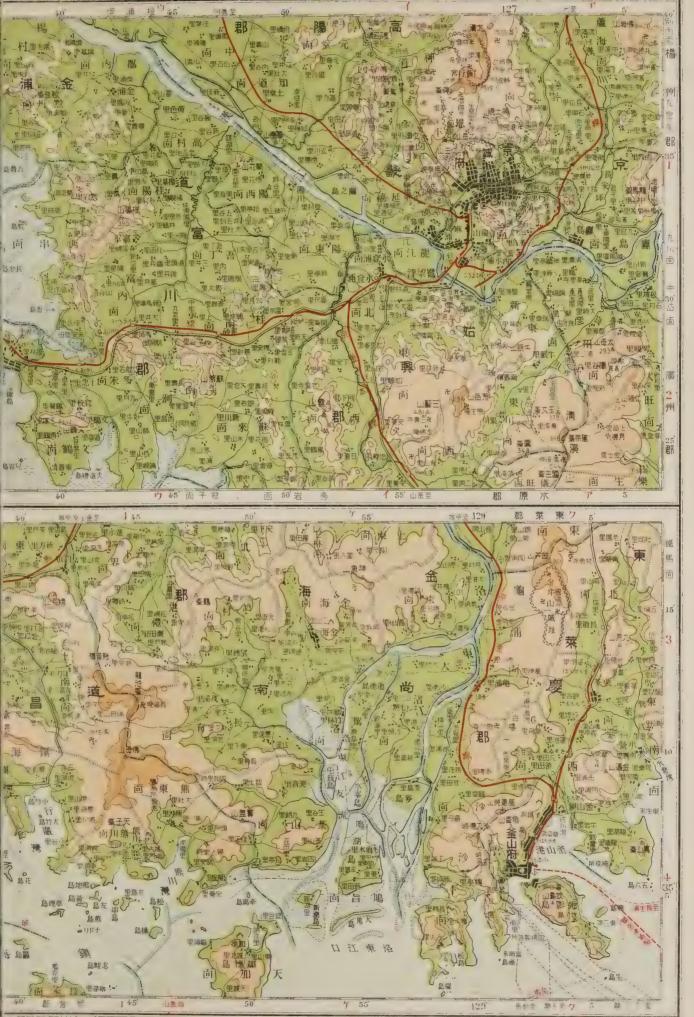


0-100 100-500 500-1000 1000-1500 1500 以上



部 要 主 鮮 朝 (州義·壤平·山釜·城京)





壹之分萬五拾貮

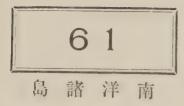
尺例比

尺

突米

0~100 100~500 500以上 ルト-メ位電











有所權作著 奖 大 大 正 Œ Ħ 拾 拾 所 參 參 年 年 西大 代東 + ----ノ阪 町京 $\stackrel{\rightharpoonup}{}$ 丁市 三市 二南 月 月 丁神 二十二番 证 田田 發 即 著 發 -- [hi \mathbb{H} H 行 刷 行 番美 發 即 者 者 者 地土 地町 行 所 刷 成 成 表 大阪市北區梅田町三百六十一番 東京市神田區美土代町三丁目一番地 東京市神田區美土代町三丁目一番 地日 名本 索地 成 引岡 代表者 象 象 付帖 定]1] 價 振電 振替東京区二六〇七番 電話特神田四区三七番 參 堂 堂 拾 振電 地 地 五 刷 据替東京 <u>S二六〇七</u>番 替話 <u>圓</u> 阪七三参三番 郎所 吉 治













